便利な機能

歩数計・活動量計を使う 372
ｉボディモを使う 377
ウォーキングクリニックを使う 377
健康生活日記を使う 379
ETGAスウィングレッスンを使う 386
マルチアクセスについて 387
さまざまな画面で検索機能を使う ..... ＜らくらく検索＞ 387
自動的に電源を入れる ..... ＜自動電源ON設定＞ 388
自動的に電源を切る ..... ＜自動電源OFF設定＞ 388
通知時刻に自動的に電源を入れる ..... ＜通知時刻自動電源ON設定＞ 389
簡単な操作でタイマーを設定する ..... ＜お知らせタイマー＞ 389
目覚ましを使う 390
スケジュール帳を使う 391
通話時間を確認する ..... ＜直前通話時間／積算通話時間＞ 397
通話料金を確認する ..... ＜直前通話料金／積算通話料金＞ 398
ワンタッチで大音量ブザーを鳴らす ..... ＜ワンタッチブザー＞ 399
電卓を使う 403
辞書を使う 404
スイッチ付イヤホンマイクの使いかた 405
イヤホンをつないで自動で電話を受ける ..... ＜オート着信設定＞ 406
イヤホンだけから着信音を鳴らす ..... ＜イヤホン切替設定＞ 407
ドコモコミュニティについて 407
ソフトを最新にする 408

歩数計・活動量計を使う

歩数計・活動量計で、歩数や歩いた距離、活動量、消費カロリーや脂肪燃焼量、いきいき歩行やいきいき活動量などを確認できます。また、歩数計・活動量計のデータをグラフで表示したり、毎日の歩数計・活動量計データを指定した宛先へ自動的にメールで送信したりできます。

- 次の場合は歩数のカウントや活動量の計測を行いません。
  - 電源が入っていないとき
  - 歩数計・活動量計を「利用しない」に設定しているとき
  - バイブレータが振動しているとき
  - ソフトウェア更新中
- 歩数計・活動量計機能で表示される数値は、あくまでも目安としてご活用ください。

■ 活動量とは

日常生活での動作や歩行、運動など、体を動かした量を数値にして、「Ex（エクササイズ）」という単位で表したものです。

- 体を動かした時間と運動強度から算出されます。

■ 運動強度とは

たとえば、歩行とジョギングでは体が感じるきつさ（運動の強さ）が異なります。運動の強さが安静時の何倍に相当するかを数値にして、「METs（メッツ）」という単位で表したものです。

- 活動量は、3METs以上の運動強度が計測されたときに算出されます。
- 現在の運動強度を測定できます。→p.375

■ いきいき歩行、いきいき活動量とは

有酸素運動（呼吸によって取り入れられる酸素を効果的に使い、全身持久力を高めつつ体脂肪を効果的に燃やす運動）の目安となる歩行や活動量を計測したものです。

- いきいき歩行は、毎分60歩以上の速さで3分以上続けて歩いたときに計測されます。
- いきいき活動量は、3METs以上の運動強度が3分以上続けて測定されたときに計測されます。
- 4分以内の休憩は継続したものとします。

歩数計・活動量計ご利用時の注意事項

- 歩数を正確にカウントするためには、正しく装着して（キャリングケースS 01（別売）またはキャリングケース 02（別売）に入れて腰のベルトなどに装着する、かばんに入れるときは固定できるポケットや仕切りの中に入れる）毎分100～120歩程度の速さで歩くことをおすすめします。
- 次の場合は歩数が正確にカウントされないことがあります。
  - FOMA端末を入れたかばんが足や腰に当たって不規則に動くときや、FOMA端末を腰やかばんにぶら下げたとき
  - すり足のような歩きかたや、サンダル、下駄、草履などを履いて不規則な歩行をしたとき、混雑した場所を歩くなど歩行が乱れたとき
  - 立ったり座ったり、階段や急斜面の昇り降りをしたり、乗り物（自転車、車、電車、バスなど）に乗車したりなど、上下運動や振動、横揺れなどが多いとき
  - 歩行以外のスポーツを行ったときや、ジョギングをしたとき、極端にゆっくり歩いたとき
- FOMA端末の開閉やボタン操作などを行ったとき、FOMA端末に振動や揺れが加わっているときは、歩数のカウントや活動量の計測が正確に行われないことがあります。

歩数計・活動量計の設定

歩数計・活動量計の利用に必要な情報を設定します。

1 待受画面でメニュー▶「9健康ツールを使う」▶「1歩数・活動量計を使う」▶「6歩数・活動量計を設定する」を押す

歩数計／活動量計を利用するかどうかの確認画面が表示されます。

2 「1利用する」▶決定を押す

身長の入力画面が表示されます。

■ 利用しない場合：「2利用しない」を押す

操作5に進みます。

3 身長を入力▶決定を押す

体重の入力画面が表示されます。

- 100～220cmの間で入力します。
- 健康生活日記で身長を設定している場合（→p.379）は、その身長が反映されます。

4 体重を入力▶決定を押す

歩数計／活動量計の利用を開始した旨のメッセージが表示されます。

- 30～120kgの間で入力します。
- 日付・時刻を設定していない場合は、日付と時刻を設定する旨のメッセージが表示されます。決定を押します。

5 **決定を押すまたは約5秒後にメニュー画面に戻る**

- 本機能を使用中は、待受画面に🚶または🚶‍♂️(自動送信メールも使用しているとき）が表示されます。また、お買い上げ時に登録されている待受画面の画像によっては、歩数や活動量の数値が表示されたり、数値によって画像が変化したりするものがあります。→p.116、p.119

歩数・活動量の履歴の確認

歩数計・活動量計で計測したデータの履歴を、1日分（→p.373）、グラフ（→p.374）、一覧（→p.374）で確認できます。

- カウント中の歩数や活動量などを背面ディスプレイに表示することができます。→p.33
- 毎日午前0時0分になると、1日分の計測データが履歴として保存されます。当日を含めて1098日分記録できます。1098日を超えると、古いものから順に上書きされます。

表示項目	内　容
歩数	カウントした歩数が表示されます（最大999999歩）。
歩いた距離	歩数と歩幅から算出した歩行距離※1が表示されます（最大9999.9km）。
活動量	体を動かした時間と運動強度から算出した活動量が表示されます（最大9999.9Ex）。
消費カロリー	運動強度、体を動かした時間、設定した体重などから算出した消費カロリー※2が表示されます（最大65535kcal）。
脂肪燃焼量	消費カロリーから算出した脂肪燃焼量が表示されます（最大4681g）。
いきいき歩数	いきいき歩行の歩数が表示されます（最大999999歩）。
いきいき歩行時間	いきいき歩行の歩行時間が表示されます（最大999時間59分）。
いきいき活動量	いきいき活動量が表示されます（最大9999.9Ex）。

※1 1分あたりの歩数により歩幅は補正されるため、歩幅から算出した歩行距離とは異なる場合があります。

※2 運動強度が計測されない場合は、カロリー計算は行われません。

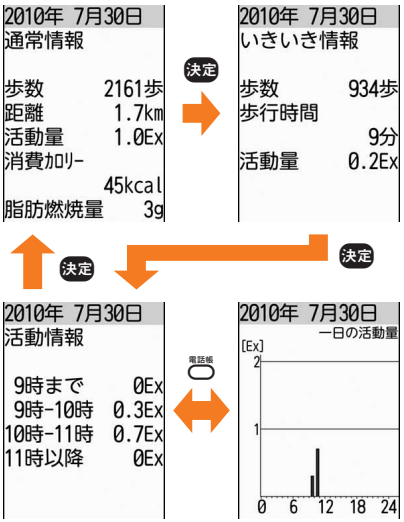
お知らせ

- 日付・時刻を設定していない場合は、累積した歩数が表示されますが、履歴は記録されません。
- 歩き始めは、誤カウントを防ぐために歩行を始めたかどうかを判断しているため、数値が変わりません。目安として4秒程度歩くとそこまでの歩数が一度に加算されます。
- 歩数、歩いた距離、活動量、いきいき歩数、いきいき活動量は、最大値を超えると0に戻って表示されます。
- カウントした歩数と計測した活動量は約60分ごとに保存されます。FOMA端末の電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されていない歩数や活動量が消失してしまう場合があります。
- FOMA端末の故障、修理やその他の取り扱いによって、歩数計・活動量計のデータが消失してしまう場合があります。また、歩数計・活動量計のデータは、電池パックを外した状態や電池切れの状態でも約1ヶ月は保持されますが、それ以上経過すると消失してしまう場合があります。万が一、歩数計・活動量計のデータが消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

歩数・活動量の1日分の履歴を見る

歩数計・活動量計で測定したデータの1日分の履歴を確認します。

1 **待受画面でメニュー▶「9健康ツールを使う」▶「1歩数・活動量計を使う」▶「1一日の歩数・活動量を見る」を押す**



- 決定を押すたびに、通常情報→いきいき情報→活動情報の順で表示を切り替えます。ただし、活動情報画面は当日を含めた過去7日以内の場合のみ表示できます。
- ◁▷を押すと、日付の表示を前後に切り替えます。
- 活動情報画面で電話帳を押すと、活動情報画面と活動量のグラフの表示を切り替えます。

■ 履歴をメールで送信する場合：メニューを押す

内容は自動送信メールと同様です。→p.377

- iモードメールの作成・送信方法→p.160、p.164

お知らせ

- 通常情報画面で表示される活動量と、活動情報画面で表示される活動量の合計は、算出方法が異なるため数値に差異が出る場合があります。

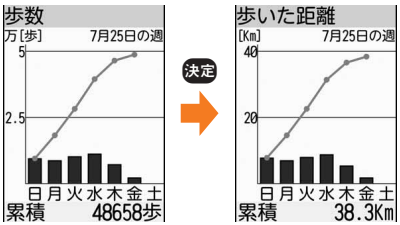
歩数・活動量の履歴をグラフで見る

歩数計・活動量計で測定したデータの履歴をグラフで確認します。

1 待受画面でメニュー▶「9健康ツールを使う」▶「1歩数・活動量計を使う」▶「2歩数・活動量のグラフを見る」を押す

1週間単位の歩数のグラフが表示されます。

- 1週間単位のグラフの場合のみ、日曜日から土曜日の累積が折れ線グラフで表示されます。



- 決定を押すたびに、歩数→歩いた距離→活動量→消費カロリー→脂肪燃焼量→いきいき歩数→いきいき歩行時間→いきいき活動量の順で表示を切り替えます。
- ◁▷を押すと、日付の表示を前後に切り替えます。
- 電話帳を押すと、グラフと一覧の表示を切り替えます。

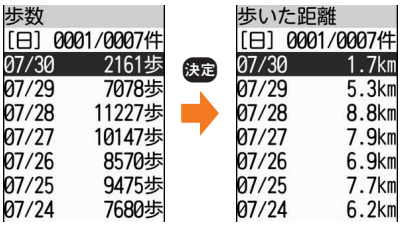
■ 日付単位のグラフを表示する場合：メニュー▶「3日ごとのグラフ」を押す

■ 月単位のグラフを表示する場合：メニュー▶「4月ごとのグラフ」を押す

歩数・活動量の履歴を一覧で見る

歩数計・活動量計で測定したデータの履歴を一覧で確認します。

1 待受画面でメニュー▶「9健康ツールを使う」▶「1歩数・活動量計を使う」▶「3歩数・活動量の履歴を見る」を押す



- 決定を押すたびに、歩数→歩いた距離→活動量→消費カロリー→脂肪燃焼量→いきいき歩数→いきいき歩行時間→いきいき活動量の順で表示を切り替えます。
- 電話帳を押すと、一覧とグラフの表示を切り替えます。

■ 1日分の履歴を表示する場合：日付を選択▶メニュー▶「2一日の詳細情報」を押す

- 履歴画面の表示、操作方法は「歩数・活動量の1日分の履歴を見る」と同様です。→p.373

■ 履歴をメールで送信する場合：日付を選択▶メニュー▶「4メールで送る」を押す

内容は自動送信メールと同様です。→p.377

- iモードメールの作成・送信方法→p.160、p.164

歩数・活動量の履歴の削除

歩数計・活動量計で測定したデータの履歴を削除します。

1 **待受画面でメニュー▶「9健康ツールを使う」▶「1歩数・活動量計を使う」▶「7歩数・活動量の履歴を削除する」または「8今日の履歴を削除する」を押す**

歩数と活動量の履歴／今日の歩数と活動量を削除するかどうかの確認画面が表示されます。

- 「7歩数・活動量の履歴を削除する」を押すと、当日に計測中の歩数計・活動量計データ、歩数計・活動量計の履歴、累積した歩数計・活動量計データが削除されます。「8今日の履歴を削除する」を押すと、当日に計測中の歩数計・活動量計データのみ削除されます。

2 **「1削除する」を押す**

歩数と活動量の履歴／今日の歩数と活動量を削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

歩数・活動量などの運動強度測定

現在の動作がどのくらいの運動強度であるかを数値（METs）で確認できます。

1 **待受画面でメニュー▶「9健康ツールを使う」▶「1歩数・活動量計を使う」▶「4運動の強さを測定する」を押す**

運動強度測定画面が表示されます。

- 歩数計・活動量計を「利用しない」に設定している場合は、歩数計／活動量計を利用するかどうかの確認画面が表示されます。歩数計・活動量計の設定は「歩数計・活動量計の設定」操作2以降をご覧ください。→p.372

2 **決定を押す**

測定が開始されます。

現在：現在測定されている運動強度を表示します。

最高：測定開始から現在までの運動強度の最高値を表示します。

平均：測定開始から現在までの運動強度の平均値を表示します。

■ 測定を停止する場合：決定を押す

- 測定開始から約60分経過すると、自動的に停止します。

歩数・活動量の自動送信メール

毎日指定した時間帯に、指定した宛先へ、最新の歩数・活動量の履歴を自動的にメールで送信します。自分で指定する宛先1件、健康応援サービス1件の合計2件を、自動送信メールの宛先として同時に設定できます。

- 自動送信メールを利用するためには、ｉモードのご契約が必要です。
- 送信される歩数・活動量の履歴に当日分は含まれません。
- 自動送信メールのパケット通信料は、お客様のご負担となります。

■ 健康応援サービスとは

自動送信メールを使用して、「@Fケータイ応援団」の健康応援サービスを利用できます。サービスの利用を設定すると、歩数や活動量の履歴が「@Fケータイ応援団」に自動送信され、「東海道五十三次」などの仮想のコースを歩く歩数計サービスや、1週間あたりの活動量が健康の目安の数値に達しているかどうか確認できる活動量計サービスを楽しむことができます。

- 健康応援サービスの利用料はかかりませんが、メールの送受信やｉモードサイトに接続した際のパケット通信料はお客様のご負担となります。
- 迷惑メール対策（受信／拒否設定）によるメールの受信制限を行うと、健康応援サービスは利用できませんのでご注意ください。
- 詳細は「@Fケータイ応援団」のサイトをご覧ください。

アクセス方法（2014年1月現在）
待受画面で▶「1 i Menuを見る」▶「メニューリスト」▶「ケータイ電話メーカー」▶「@Fケータイ応援団」

サイトアクセス用QRコード

※ アクセス方法は予告なしに変更される場合があります。

1 待受画面でメニュー▶「9健康ツールを使う」▶「1歩数・活動量計を使う」▶「5自動送信メールを設定する」を押す

歩数・活動量の自動送信の設定画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

1 **送信先アドレス**：自動送信メールを送信する宛先を設定します。
2 **健康応援サービス**：健康応援サービスを利用するかどうかを設定します。
3 **送信時間帯**：自動送信メールを送信する時間帯を設定します。

2 「1送信先アドレス」を押す

自動送信の宛先の選択画面が表示されます。

■ **健康応援サービスのみ設定する場合：**
「2健康応援サービス」を押す
操作4に進みます。

3 「2直接入力する」▶宛先を入力▶決定を押す

健康応援サービスの説明画面が表示されます。

- 半角英数字50文字以内で入力します。
- iモード端末にメールを送信するときは、メールアドレスの「@docomo.ne.jp」は省略できます。
- 半角英字入力モード時に1あ：「.」「@」「-」などを入力できます。
- 半角英字入力モード時に＊：「@docomo.ne.jp」「.com」「.or.jp」などを入力できます。

■ **電話帳から選択する場合：「1電話帳から選択」▶電話帳を検索▶送信する相手を選択▶決定▶メールアドレスを選択▶決定を押す**
- 検索方法→p.92

■ **設定しない場合：「3設定しない」を押す**

4 決定▶「1利用する」または「2利用しない」を押す

- 「1利用する」を押した場合は、最初の自動送信後に送られてくるメールの指示に従って設定を行ってください。
- 操作3で「3設定しない」を押し、さらに操作4で「2利用しない」を押した場合は、操作6に進みます。

5 「10時～2時」～「#22時～24時」のいずれかを押す

操作1の画面に戻ります。

6 電話帳を押す

自動送信メールを設定／解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

- 本機能を使用中は、待受画面に🚶✉が表示されます。
- 歩数計・活動量計を「利用しない」に設定しているときは、歩数・活動量計の利用を設定する旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと利用するかどうかの確認画面が表示されます。以降の操作は「歩数計・活動量計の設定」操作2以降をご覧ください。→p.372

送信時間帯になると

自動送信メールは、送信時間帯に待受画面が表示されているときに送信されます。自動送信メールが送信されると、送信した旨のメッセージが約3秒間表示されます。

- 自動送信メールは、「送信したメールを見る」の「送信箱」フォルダに保存されます。→p.178
- 送信に失敗したとき→p.165

お知らせ

- 未送信メールの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、メールを作成できない旨のメッセージが表示され、自動送信できません。「未送信のメールを見る」から不要なiモードメール、SMSを削除してください。→p.213
- 送信時間帯に待受画面以外を表示している場合は、待受画面が表示されたとき自動送信されます。

自動送信メールの内容

- データの数値が0の場合も送信されます。
- 「YYYY/MM/DD」には計測日が入力されます。たとえば、計測日が2010年7月30日の場合は「2010/07/30」と表示されます。
- 題名には「YYYY/MM/DD 歩数・活動量」と入力されます。

メール本文の項目	内　容
日付	歩数計・活動量計の計測日
歩数	計測日の歩数
カロリー	計測日の消費カロリー
累積歩数	計測開始から累積した歩数※1
いきいき歩数	計測日のいきいき歩行の歩数
いきいき累積歩数	計測開始から累積したいきいき歩行の歩数※1
脂肪燃焼量	計測日の脂肪燃焼量
YYYY/MM/DDの累積活動量	計測日の活動量
測定開始からの累積活動量	測定開始から累積した活動量※1
YYYY/MM/DDのいきいき活動量	計測日のいきいき活動量
時間帯別の活動量	計測日の時間帯別（1時間ごと24時間分）の活動量※2

※1 履歴に保存されている1098日分より前の数値も含まれます。
※2 24時間分の累積が0Exの場合は入力されません。

iボディモを使う

iボディモは、「歩く」や「食べる」など、普段やっていることを気軽に楽しみながら続けることを応援するドコモの健康サービスです。

※画面はイメージです。実際の画面とは異なることがあります。

- お申し込みが必要な有料サービスです。また、初めてご利用される際には、初期設定を行う必要があります。
  お申し込み手続きを行う際はネットワーク暗証番号、初期設定を行う際はiモードパスワードが必要となります。
- iボディモを利用して歩数のカウントおよび歩数データの記録を行うには、歩数計・活動量計を「利用する」に設定してください。→p.372
  また、記録した歩数データを自動でサーバに送信するためには、TOPページの「5食事/その他」▶「9各種設定」▶「起動設定」を選択▶決定▶「自動起動許可」を選択▶決定を押して「許可する」に設定してください。
- ご利用には別途パケット通信料がかかります。
- iボディモに関する情報については、iモードサイトをご覧ください。

アクセス方法（2014年1月現在）
待受画面でiモード▶「1 i Menuを見る」▶「メニューリスト」▶「i Bodymo」

サイトアクセス用QRコード

※ アクセス方法は予告なしに変更される場合があります。

1 待受画面でメニュー▶「9健康ツールを使う」▶「2 iボディモを使う」を押す

ソフトが起動します。
- 初回起動時は起動するかどうかの確認画面が表示されます。

ウォーキングクリニックを使う

元マラソン選手の高橋尚子氏監修によるウォーキングフォームの診断をする機能です。診断結果にもとづいたアドバイスで、理想の歩きかたをサポートします。

- ご利用になる前にトップ画面の「初めての方へ」、メインメニュー画面の「使用上の注意」をご覧ください。
- 診断の際は画面の案内に従ってFOMA端末を正しく装着してください。正しく装着されていないと、正確な診断ができない場合があります。
- フォーム診断結果は最大100件記録されます。

- サイトに接続したり、ｉボディモ連携診断を利用したりする場合は別途パケット通信料がかかります。
- ｉボディモ連携診断を利用する場合は、あらかじめｉボディモ（i Bodymo）のご契約が必要です。→p.377
- 本機能は電子コンパスに対応しています。
- ソフトを最新にする場合→p.408

1 待受画面でメニュー▶「9健康ツールを使う」▶「3ウォーキングクリニックを使う」を押す

ソフトが起動し、トップ画面が表示されます。

- 初回起動時は起動するかどうかの確認画面が表示されます。「1起動する」を押すと、トップ画面が表示されます。「初めての方へ」を選択▶決定▶「開始」を選択▶決定▶目的欄を選択▶目的を選択▶決定▶「登録する」を選択▶決定▶「OK」を選択▶決定を押すとメインメニュー画面が表示されます。

2 「開始」を選択▶決定を押す

ウォーキングフォームを診断します。

ｉボディモと連携してウォーキングフォームを診断します。

過去のフォーム診断結果を表示します。

リズムに合わせてウォーキングを練習します。

目的の変更、全履歴の削除をします。

使用上の注意を表示します。

<メインメニュー画面>

※ 画面はイメージです。実際の画面とは異なることがあります。

3 「フォーム診断」を選択▶決定を押す

■ ｉボディモ連携診断をする場合：**「ｉボディモ連携診断」を選択▶決定を押す**

フォーム診断画面が表示されます。画面の案内に従って診断を行ってください。診断後、FOMA端末を開くと診断結果画面が表示されます。

4 診断結果を確認したら「Qちゃんフォーム診断」を選択▶決定を押す

Qちゃんフォーム診断画面が表示されます。

- 最高得点を獲得した場合は登録するかどうかの確認画面が表示されます。

5 「Qちゃんアドバイス」～「時間毎のフォーム確認」のいずれかを選択▶決定を押す

■ Qちゃんアドバイスを確認する場合：**「Qちゃんアドバイス」を選択▶決定を押す**

Qちゃんのアドバイス画面が表示されます。

- 「動画はコチラ」を選択▶決定▶「はい」を選択▶決定を押すと、サイトに接続して動画やより詳細なアドバイスを表示できます。

■ 測定ポイント別診断を確認する場合：**「測定ポイント別診断」を選択▶決定を押す**

測定ポイント別診断画面が表示されます。

■ 時間毎のフォームを確認する場合：**「時間毎のフォーム確認」を選択▶決定を押す**

時間毎のフォーム確認画面が表示されます。

お知らせ

- 終了する場合はメインメニュー画面でメニュー▶「はい」を選択▶決定を押してください。電話▶「1終了する」を押しても終了できます。

健康生活日記を使う

健康生活日記とは、脈拍数や血圧、体組成や尿糖値の測定データを管理し、グラフや指定日などで表示することができるiアプリです。

- まず初めに、身長・生年月日・性別を設定することをおすすめします。測定したデータの詳細を判定するために必要となります。また、身長・生年月日・性別を設定していない場合は、赤外線通信を利用してデータを取得したり、脈拍数や血圧、体組成を自分で入力したり、からだカルテサービスを利用したりできません。
- 健康生活日記は当日を含めて1098日分記録できます。1098日を超えると、古いものから順に上書きされます。
- 本FOMA端末は医療機器ではありません。健康生活日記で表示される数値は、あくまでも目安としてご活用ください。

1 待受画面で(メニュー)▶「9健康ツールを使う」▶「4健康生活日記を使う」を押す

- 健康生活日記を初めて起動すると、携帯電話の情報を利用する旨のメッセージが表示されます。「1起動する」を押すと、以降は健康生活日記のメニュー画面が表示されます。

赤外線通信ご利用時の注意事項

Tn-Link対応のタニタ製血圧計、体組成計、尿糖計（いずれも市販品）で測定したデータを、赤外線通信で取得することができます。対応機種についてはタニタの「からだカルテ」サイトなどでご確認ください。→p.386「からだカルテサービスの利用」

- 赤外線通信を行うときは、ディスプレイを開いた状態にして、赤外線ポートを血圧計、体組成計、尿糖計の通信部に向けて操作を行ってください。通信中は、赤外線ポートを指などでふさがないようご注意ください。
- 直射日光が当たる場所や蛍光灯の真下などでは、赤外線通信が正常にできない場合があります。

身長・生年月日・性別の設定

健康生活日記を利用するために必要な情報（身長、生年月日、性別）を登録します。

1 待受画面で(メニュー)▶「9健康ツールを使う」▶「4健康生活日記を使う」▶「5身長・生年月日・性別を設定する」を押す

身長の入力画面が表示されます。

2 身長を入力▶決定を押す

生年月日の入力画面が表示されます。

- 100～220cmの間で入力します。

3 生年月日を入力▶決定を押す

性別の選択画面が表示されます。

- 西暦は4桁を入力します。
- 現在の西暦から99年を引いた年の1月1日から今日現在まで入力できます。

4 「1男性」または「2女性」を押す

以下の内容（身長、生年月日から算出した年齢、性別）で設定するかどうかの確認画面が表示されます。

5 「1設定する」を押す

設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと健康生活日記のメニュー画面に戻ります。

■ **設定をやり直す場合：「2やり直す」を押す**

操作2に戻ります。

脈拍数や血圧の管理・確認

脈拍数や血圧を記録して、グラフ（→p.382）や指定した日付（→p.382）で表示できます。

- 本FOMA端末の内側カメラで脈拍数を測定することができます。→p.380
- Tn-Link対応のタニタ製血圧計（市販品）で測定した数値を赤外線通信で取得して、FOMA端末で管理することができます。→p.380
- お手持ちの血圧計などで測定した血圧や脈拍数の数値を、自分で入力することができます。→p.381
- 健康管理の目安となる脈拍数の基準値を登録することができます。基準値の登録には、内側カメラで測定する方法（→p.380）、血圧計から取得する方法（→p.380）、自分で入力する方法（→p.381）があります。

注意事項

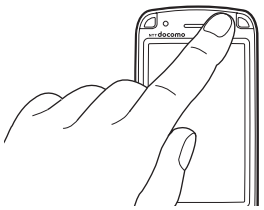
脈拍数や血圧は、1日を「4時～9時」「9時～19時」「19時～4時」の時間帯に分けて記録します。脈拍数や血圧を測定する時間や回数の目安としてください。

- 各時間帯で最後に測定した数値を記録します。ただし、赤外線通信で血圧計から取り込んだ数値や自分で入力した数値がすでに記録されている時間帯は、内側カメラで測定した脈拍数は記録されません。

内側カメラで脈拍数を測定する

内側カメラで脈拍数を測定する場合は、次の点にご注意ください。

- 蛍光灯の下など、通常の明るさを確保できる場所で測定してください。明るすぎたり暗すぎたりすると、測定できない場合があります。
- 内側カメラを明るい方向（天井など）に向け、指を内側カメラに軽く触れてください。



- 指の置きかたや触れる強さによっては、正しく測定できないことがあります。指を置く位置や触れる強さを変えるなど、調節を行ってください。
- 指の状態が次のような場合は、測定性能が低下することがあります。手を洗う、手を拭く、測定する指を変えるなど、指の状態に合わせて対処することで、測定性能が改善されることがあります。
  - 指が濡れていたり、汗をかいていたり、ふやけていたりする
  - 指が油や泥などで汚れている
  - 指が荒れていたり、損傷（切傷、ただれなど）を負っていたりする
- 測定するときは、歩いたり動いたりせず、静止した状態で行ってください。
- 測定後は、内側カメラのレンズに付いた指紋や油脂などを、柔らかい布で拭いてください。

1 待受画面で(メニュー)▶「9健康ツールを使う」▶「4健康生活日記を使う」▶「1脈拍数や血圧を見る・測る」▶「1カメラで脈拍数を測定する」▶決定を押す

指先と第一関節の中間を画面右上のカメラに軽く触れるように置く旨のメッセージが表示されます。

- 同じ時間帯に測定した数値（内側カメラで測定した数値を除く）がすでに記録されている場合は、今から測る脈拍は保存されない旨のメッセージが表示されます。決定を押します。

2 内側カメラに指を置く▶決定を押す

測定が開始されます。測定が完了すると脈拍数が表示されます。

- 測定を中止するときは(電話帳)を押します。

3 決定を押す

測定結果を保存するかどうかの確認画面が表示されます。

4 「1保存する」を押す

測定した時間帯の測定結果を保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと健康生活日記のメニュー画面に戻ります。

■ 脈拍数を基準値として登録する場合：

「2基準値として保存する」を押す

基準値として保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと操作3の画面に戻ります。

■ 測定し直す場合：「4再測定する」▶決定を押す

操作2に戻ります。

血圧計からデータを取得する

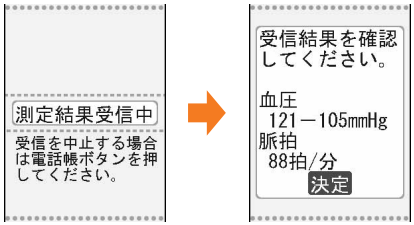
血圧計で測定した数値を赤外線通信で取得します。

- 赤外線通信を行う前に、血圧計の測定の準備を行ってください。
- 赤外線通信ご利用時の注意事項→p.379

1 待受画面で(メニュー)▶「9健康ツールを使う」▶「4健康生活日記を使う」▶「1脈拍数や血圧を見る・測る」▶「2血圧計のデータを受信する」を押す

正しい姿勢で血圧を測る旨のメッセージが表示されます。

2 **血圧計で測定する▶血圧計の画面に測定結果が表示されたら決定▶赤外線ポートを血圧計通信部に向けて決定を押す**



- 赤外線通信を中止する場合は電話帳を押します。

3 **受信結果を確認して決定を押す**

測定結果を保存するかどうかの確認画面が表示されます。

4 **「1保存する」を押す**

測定した時間帯の測定結果を保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと健康生活日記のメニュー画面に戻ります。

■ 脈拍数を基準値として登録する場合：**「2基準値として保存する」を押す**

基準値として保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと操作3の画面に戻ります。

■ 測定し直す場合：**「4再測定する」▶決定を押す**

操作2に戻ります。

脈拍数や血圧を自分で入力する

お手持ちの血圧計などで測定した数値や、過去に測定した数値を登録する場合は、数値を自分で入力します。

1 **待受画面でメニュー▶「9健康ツールを使う」▶「4健康生活日記を使う」▶「1脈拍数や血圧を見る・測る」▶「4脈拍数や血圧を自分で入力する」▶決定を押す**

カレンダー画面が表示されます。履歴がある日付は左上に◤が表示されます。

- 📩 BS ◀ ▶を押すと、カーソルが移動します。
- メニュー／電話帳を押すと、前の月／次の月が表示されます。

2 **登録する日付を選択▶決定を押す**

血圧／脈拍を測った時刻の入力画面が表示されます。

3 **時刻を入力▶決定を押す**

最高血圧値の入力画面が表示されます。

- 時刻は0～23時の間で入力します。

4 **最高血圧値を入力▶決定▶最低血圧値を入力▶決定▶脈拍数を入力▶決定を押す**

選択した日付と測定した時間帯の測定結果を保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと健康生活日記のメニュー画面に戻ります。

- 血圧は1～280mmHgの間で入力します。
- 脈拍数は40～180拍／分の間で入力します。

■ 入力を省略する場合：電話帳を押す

■ 前の画面に戻って入力し直す場合：メニュー▶**「1 1つ前の入力」を押す**

- 脈拍数の入力画面で操作すると、最高血圧値の入力画面に戻ります。

脈拍数の基準値を自分で入力する

基準値は、内側カメラで脈拍数を測定したときの測定結果画面と、脈拍数のグラフ画面で表示されます。安静時の脈拍数と運動後の脈拍数を比較したり、毎日の健康管理の目安として活用したりできます。

1 **待受画面でメニュー▶「9健康ツールを使う」▶「4健康生活日記を使う」▶「1脈拍数や血圧を見る・測る」を押す**

2 **「6脈拍数の基準値を入力する」を押す**

脈拍数の基準値の入力画面が表示されます。

■ 脈拍数の基準値を確認する場合：**「7脈拍数の基準値を見る」を押す**

脈拍数の基準値が表示されます。決定を押すと健康生活日記のメニュー画面に戻ります。

3 **脈拍数の基準値を入力▶決定を押す**

脈拍数の基準値を保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと健康生活日記のメニュー画面に戻ります。

- 40～180拍／分の間で入力します。

■ 脈拍数の基準値を削除する場合：**脈拍数の基準値の入力画面でメニューを押す**

脈拍数の基準値を削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと健康生活日記のメニュー画面に戻ります。

脈拍数や血圧をグラフで確認する

脈拍数や血圧の測定結果をグラフで確認します。

1 **待受画面でメニュー▶「9健康ツールを使う」▶「4健康生活日記を使う」▶「1脈拍数や血圧を見る・測る」▶「3測定結果のグラフを見る」▶「1毎日の結果を見る（詳細）」～「4月ごとの結果を見る」のいずれか▶決定を押す**

「1毎日の結果を見る（詳細）」を押した場合は、当日を含めた過去7日以内の測定値のグラフが時間帯単位で表示されます。「2毎日の結果を見る（平均）」～「4月ごとの結果を見る」のいずれかを押した場合は、集計単位ごとの平均値のグラフが表示されます。

- 決定を押すと、脈拍数と血圧の表示を切り替えます。
- 電話帳を押すと、グラフと一覧の表示を切り替えます。表示を切り替えることができる旨のメッセージが表示された場合は決定を押します。
- グラフ画面で[◁][▷]を押すと、日付の表示を前後に切り替えます（「1毎日の結果を見る（詳細）」を押した場合は操作できません）。
- 「1毎日の結果を見る（詳細）」を押した場合は、グラフ画面または一覧画面でメニュー▶「1 4～9時」～「3 19～4時」のいずれかを押すと、表示する時間帯を切り替えられます。

指定日の脈拍数や血圧を確認する

脈拍数や血圧の測定結果を日付指定で確認します。

1 **待受画面でメニュー▶「9健康ツールを使う」▶「4健康生活日記を使う」▶「1脈拍数や血圧を見る・測る」▶「5指定日の測定結果を見る」▶決定を押す**

カレンダー画面が表示されます。

- カレンダー画面の表示、操作方法は「脈拍数や血圧を自分で入力する」操作1をご覧ください。→p.381

2 **確認する日付を選択▶決定を押す**

■ 指定した日付が当日を含めた過去7日以内の場合：

決定を押すと選択した日付の脈拍数の一覧が表示されます。

- 決定を押すと、脈拍数と血圧の表示を切り替えます。
- 電話帳を押すと、一覧とグラフの表示を切り替えます。表示を切り替えることができる旨のメッセージが表示された場合は決定を押します。
- [◁][▷]を押すと、日付の表示を前後に切り替えます（測定日が当日から過去8日以前になる場合はカレンダー画面に戻ります）。

■ 指定した日付が当日から過去8日以前の場合：

選択した日付の脈拍数と血圧の一覧が表示されます。1日の各時間に保存した数値の合計を保存回数で割った平均値が表示されます。

- [◁][▷]を押すと、日付の表示を前後に切り替えます（測定日が当日を含めた過去7日以内になる場合は、カレンダー画面に戻ります）。
- メニューを押すと、カレンダー画面に戻ります。

体重など体組成の管理・確認

体重、体脂肪率、内臓脂肪レベル、筋肉量、筋肉スコア、基礎代謝量、体内年齢、推定骨量を記録して、グラフ（→p.384）や指定した日付（→p.384）で表示できます。

- Tn-Link対応のタニタ製体組成計（市販品）で測定した数値を赤外線通信で取得して、FOMA端末で管理することができます。→p.383
- 数値の判定についての詳細は、Tn-Link対応のタニタ製体組成計（市販品）の取扱説明書などをご覧ください。
- お手持ちの体組成計で測定した体重などの数値を、自分で入力することができます。→p.383

体組成計からデータを取得する

体組成計で測定した数値を赤外線通信で取得します。

- 赤外線通信を行う前に、体組成計の電源を切った状態で測定の準備を行ってください。
- 赤外線通信ご利用時の注意事項→p.379

1 **待受画面で(メニュー)▶「9健康ツールを使う」▶「4健康生活日記を使う」▶「2体重などを見る・測る」▶「1体重などのデータを受信する」を押す**

測定機器の電源がオフであることを確認する旨のメッセージが表示されます。

2 **決定▶赤外線ポートを体組成計通信部に向けて決定を押す**

赤外線通信が開始されます。測定機器の電源が入ったかどうかの確認画面が表示されます。

- 赤外線通信を中止する場合は(電話帳)を押します。

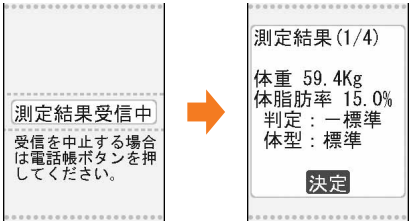
3 **「1はい」を押す**

携帯電話の赤外線ポートを体組成計に向けたまま乗る旨のメッセージが表示されます。

■ 体組成計の電源が入っていない場合：
「2いいえ」を押す
操作2に戻ります。

4 **FOMA端末を持ったまま体組成計に乗り決定を押す**

測定が完了したら体組成計から降りて、FOMA端末の赤外線ポートを体組成計通信部に向けてください。測定結果を受信します（体組成計から降りる前に、測定データの送受信が終了している場合がありますが、測定データに変化はありません）。



- 赤外線通信を中止する場合は(電話帳)を押します。

5 **測定結果を確認して(メニュー)▶「1保存する」を押す**

測定結果を保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと健康生活日記のメニュー画面に戻ります。

- 測定結果確認画面で(電話帳)または決定を押すたびに、表示項目が切り替わります。

■ 測定し直す場合：(メニュー)▶「3再測定する」を押す
操作2に戻ります。

体組成を自分で入力する

お手持ちの体組成計で測定した数値や、過去に測定した数値を登録する場合は、数値を自分で入力します。

1 **待受画面で(メニュー)▶「9健康ツールを使う」▶「4健康生活日記を使う」▶「2体重などを見る・測る」▶「4体重などを自分で入力する」▶決定を押す**

カレンダー画面が表示されます。

- カレンダー画面の表示、操作方法は「脈拍数や血圧を自分で入力する」操作1をご覧ください→p.381

2 **登録する日付を選択▶決定を押す**

体重の入力画面が表示されます。

3 **体重を入力▶決定▶体脂肪率を入力▶決定▶内臓脂肪レベルを入力▶決定▶筋肉量を入力▶決定▶筋肉スコアを入力▶決定▶基礎代謝量を入力▶決定▶体内年齢を入力▶決定▶推定骨量を入力▶決定を押す**

選択した日付の測定結果を保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと健康生活日記のメニュー画面に戻ります。

- 各項目は次の数値の間で入力します。
  体重：0.1～136.0Kg
  体脂肪率：5.0～75.0%
  内臓脂肪レベル：1～59レベル
  筋肉量：0.1～136.0Kg
  筋肉スコア：－4～4スコア
  基礎代謝量：1～9999Kcal／日
  体内年齢：12～90歳
  推定骨量：0.1～9.9Kg
- 筋肉スコアの入力時に#を押すと、プラスとマイナスを切り替えられます。

■ **入力を省略する場合：電話帳を押す**

■ **前の画面に戻って入力し直す場合：メニュー▶「1 1つ前の入力」を押す**

■ **次の画面の項目を入力しないで更新する場合：メニュー▶「2 入力を完了して、測定結果を更新」を押す**

- すでに登録したデータがある場合に操作してください。

体組成をグラフで確認する

体重など体組成の測定結果をグラフで確認します。

1 **待受画面でメニュー▶「9 健康ツールを使う」▶「4 健康生活日記を使う」▶「2 体重などを見る・測る」を押す**

2 **「3 測定結果のグラフを見る」▶「1 週ごとの結果を見る」または「2 月ごとの結果を見る」▶決定を押す**

集計単位ごとの平均値のグラフ（体重）が表示されます。

- 決定を押すたびに、体重→体脂肪率→内臓脂肪レベル→筋肉量→基礎代謝量→推定骨量の順で表示を切り替えます。
- 電話帳を押すと、グラフと一覧の表示を切り替えます。表示を切り替えることができる旨のメッセージが表示された場合は決定を押します。
- 体脂肪率、内臓脂肪レベル、推定骨量のグラフ画面で*を押すと、グラフの色の説明（凡例）を表示／非表示にします。
- グラフ画面で左右を押すと、日付の表示を前後に切り替えます。

■ **毎日の測定結果を確認する場合：「2 毎日の測定結果を見る」▶決定を押す**

指定日の体組成を確認する

体重など体組成の測定結果を日付指定で確認します。

1 **待受画面でメニュー▶「9 健康ツールを使う」▶「4 健康生活日記を使う」▶「2 体重などを見る・測る」▶「5 指定日の測定結果を見る」▶決定を押す**

カレンダー画面が表示されます。

- カレンダー画面の表示、操作方法は「脈拍数や血圧を自分で入力する」操作1をご覧ください。→p.381

2 **確認する日付を選択▶決定▶決定を押す**

選択した日付の体組成データが表示されます。

- 電話帳を押すと、同じ日付の表示項目を切り替えます。
- 左右を押すと、日付の表示を前後に切り替えます。
- メニューを押すと、カレンダー画面に戻ります。

尿糖値の管理・確認

尿糖値を記録して、グラフ（→p.385）や指定した日付（→p.385）で表示できます。

- Tn-Link対応のタニタ製尿糖計（市販品）で測定した数値を赤外線で受信して、FOMA端末で管理することができます。→p.384

尿糖計からデータを取得する

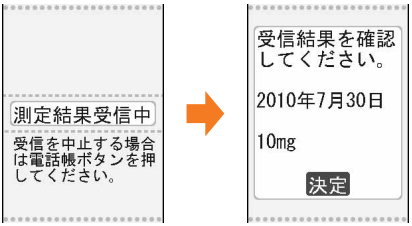
尿糖計で測定した数値を赤外線通信で取得します。

- 赤外線通信を行う前に、尿糖計で尿糖値を測定してください。
- 赤外線通信ご利用時の注意事項→p.379

1 待受画面で(メニュー)▶「9 健康ツールを使う」▶「4 健康生活日記を使う」▶「3 尿糖計を見る・測る」▶「1 尿糖計のデータを受信する」を押す

測定結果を受信する旨のメッセージが表示されます。

2 赤外線ポートを尿糖計通信部に向けて決定を押す



- 赤外線通信を中止する場合は(電話帳)を押します。

3 受信結果を確認して決定を押す

測定結果を保存するかどうかの確認画面が表示されます。

4 「1 保存する」を押す

測定結果を保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと健康生活日記のメニュー画面に戻ります。

■ 測定し直す場合：「3 再測定する」を押す

操作2に戻ります。

尿糖値をグラフで確認する

尿糖値の測定結果をグラフで確認します。

1 待受画面で(メニュー)▶「9 健康ツールを使う」▶「4 健康生活日記を使う」▶「3 尿糖計を見る・測る」を押す

2 「3 測定結果のグラフを見る」▶「1 週ごとの結果を見る」または「2 月ごとの結果を見る」▶決定を押す

集計単位ごとの平均値のグラフが表示されます。

- (電話帳)を押すと、グラフと一覧の表示を切り替えます。
- グラフ画面で(左)(右)を押すと、日付の表示を前後に切り替えます。

■ 毎日の測定結果を見る場合：「2 毎日の測定結果を見る」▶決定を押す

指定日の尿糖値を確認する

尿糖値の測定結果を日付指定で確認します。

1 待受画面で(メニュー)▶「9 健康ツールを使う」▶「4 健康生活日記を使う」▶「3 尿糖計を見る・測る」▶「4 指定日の測定結果を見る」▶決定を押す

カレンダー画面が表示されます。

- カレンダー画面の表示、操作方法は「脈拍数や血圧を自分で入力する」操作1をご覧ください。→p.381

2 確認する日付を選択▶決定▶決定を押す

選択した日付の尿糖値が表示されます。

- (左)(右)を押すと、日付の表示を前後に切り替えます。
- (メニュー)を押すと、カレンダー画面に戻ります。

健康生活日記の測定結果の削除

脈拍数や血圧、体組成の測定結果を削除します。

〈例〉脈拍数や血圧の測定結果を削除する

1 待受画面で(メニュー)▶「9 健康ツールを使う」▶「4 健康生活日記を使う」を押す

2 「1 脈拍数や血圧を見る・測る」▶「8 測定結果を削除する」を押す

■ 体組成の測定結果を削除する場合：「2 体重などを見る・測る」▶「6 測定結果を削除する」を押す

3 「1 今日の測定結果を削除する」または「2 すべての測定結果を削除する」を押す

今日の／すべての測定結果を削除するかどうかの確認画面が表示されます。

4 「1 削除する」を押す

今日の／すべての測定結果を削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと健康生活日記のメニュー画面に戻ります。

からだカルテサービスの利用

本サービスを利用すると、歩数計・活動量計で測定した歩数データ、赤外線通信で取得または自分で入力した脈拍数や血圧、体組成や尿糖値のデータを「からだカルテ」サイトに登録することができます。

• 詳細は「からだカルテ」サイトをご覧ください。

アクセス方法（2014年1月現在）

待受画面で(iMenu)▶「1 i Menuを見る」▶「メニューリスト」▶「健康／医学／病気」▶「健康」▶「TANITAからだカルテ」

サイトアクセス用QRコード

※ アクセス方法は予告なしに変更される場合があります。

• 本サービスを利用するには、iモードのご契約が必要です。また、iモードサイトに接続した際のパケット通信料はお客様のご負担となります。

• 本サービスを利用するには、「からだカルテ」サイトをマイメニューに登録する必要があります。→p.224

1 待受画面で(メニュー)▶「9 健康ツールを使う」▶「4 健康生活日記を使う」を押す

2 「4 からだカルテサービスを利用する」を押す

利用規約が表示されます。

• 利用規約に同意した場合、以降は利用規約の画面が表示されません。操作4に進みます。

■ 利用規約のみを見る場合：「6 からだカルテサービスの利用規約を見る」を押す

3 (メニュー)▶「1 同意する」を押す

通信するかどうかの確認画面が表示されます。

• 利用規約を確認する場合は(決定)を複数回押します。

4 「1 通信する」を押す

■ マイメニューに登録していない場合：

マイメニュー登録が必要な旨のメッセージが表示されます。(決定)▶「1 接続する」▶「1 接続して表示」を押して「からだカルテ」サイトを表示し、マイメニューに登録してください。

■ マイメニューに登録済みの場合：

からだカルテサイトに測定データを送信するかどうかの確認画面が表示されます。「1 送信する」を押すと、測定データが「からだカルテ」サイトに登録されます。

• 登録が完了すると、からだカルテサイトに接続するかどうかの確認画面が表示されます。引き続きデータを確認する場合は「1 接続する」を押して「1 接続して表示」を押してください。

• 測定データがない場合は、送信するデータがない旨のメッセージが表示されます。

お知らせ

• からだカルテサービスを利用の際、お客様の身長、生年月日、性別など個人情報が、からだカルテサービスのサーバに送信されます。送信された情報は、からだカルテサービス以外の目的には利用いたしません。

ETGAスウィングレッスンを使う

江連 忠プロ監修によるゴルフのスウィングフォームを診断する機能です。FOMA端末を腰に装着してスウィングするだけで、スウィング時の腰の動きを測定し、その結果をもとに診断・アドバイスします。

• ご利用になる前にトップ画面の「初めての方へ」「使用上の注意」をご覧ください。

• 測定の際は画面の案内に従ってFOMA端末を正しく装着してください。正しく装着されていないと、正確な測定ができない場合があります。

• スウィング診断サービスを利用する場合は別途パケット通信料がかかります。

• スウィング測定結果は1ユーザーにつき最大200件、合計最大1000件記録されます。

• ユーザー／場所はそれぞれ最大5件登録できます。

• ソフトを最新にする場合→p.408

1 **待受画面でメニュー▶「9健康ツールを使う」▶「5ETGAスウィングレッスンを使う」を押す**

ソフトが起動し、トップ画面が表示されます。

• 初回起動時は起動するかどうかの確認画面が表示されます。「1起動する」を押すと、ETGAスウィングレッスン for らくらくホンの紹介が表示されます。決定▶決定を押すとトップ画面が表示されます。

2 **「開始」を選択▶決定を押す**

ユーザー選択画面が表示されます。

3 **ユーザーを選択▶決定を押す**

メニュー画面が表示されます。

＜メニュー画面＞

4 **「測定する」を選択▶決定▶決定を押す**

• 使用クラブや場所を変更する場合は各欄を選択▶左右を押します。

直立姿勢の測定画面が表示されます。「直立姿勢開始」を選択▶決定を押すと、測定を開始します。画面の案内に従って測定を行ってください。測定後、FOMA端末を開き、しばらくたつとスウィング測定結果画面が表示されます。

5 **決定▶診断ポイントを選択▶決定を押す**

診断結果画面が表示されます。

■ ベストショットに登録する場合：決定▶「ベストに登録」を選択▶決定▶「はい」を選択▶決定▶決定を押す

6 **「アドバイス」または「江連理論」を選択▶決定を押す**

アドバイス／江連理論画面が表示されます。

お知らせ

• 終了する場合はメニュー画面でメニュー▶「はい」を選択▶決定を押してください。終了▶「1終了する」を押しても終了できます。

マルチアクセスについて

マルチアクセスとは、音声電話、ｉモード通信、データ通信など複数の通信を同時に利用できる機能です。

• マルチアクセスで同時に利用できる通信の詳細は「マルチアクセスの組み合わせについて」をご覧ください。→p.483
• マルチアクセス中は、それぞれの通信に通信料がかかります。

〈例〉音声電話中にｉモードメールを受信する

1 **通話中にメールを受信する**

メールの受信中はディスプレイ上部にと✉が点滅表示されます。

• 着信音は鳴りません。
• 通話中にメールの内容を確認することはできません。

さまざまな画面で検索機能を使う

待受画面や他の画面を表示中にを1秒以上押すことで、使いかたガイド、辞書、電話帳を利用することができます。〈らくらく検索〉

• 使いかたガイドを表示中は本機能を利用できません。
• 電話帳検索は待受画面とメニュー画面でのみ起動できます。

- 辞書を表示中は本機能の辞書検索を利用できません。
- オールロック中やおまかせロック中、ソフトウェア更新中など、他の機能が起動しているときや表示中の画面によっては、本機能を利用できない場合があります。

1 らくらくサイトを1秒以上▶「1使いかたガイド」～「3電話帳」のいずれかを押す

- 使いかたガイドの操作方法→p.39
- 辞書の操作方法→p.404
- 電話帳検索の操作方法→p.92

自動的に電源を入れる

指定した時刻にFOMA端末の電源が自動的に入るように設定します。〈自動電源ON設定〉

- 自動電源OFF設定と本機能を同時刻に設定することはできません。→p.388

1 待受画面でメニュー▶「*設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「9設定時刻に電源を入／切する」▶「1電源が入る時刻を設定する」を押す

決めた時刻に電源が入る機能の設定画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

1 **自動電源入**：自動で電源を入れるかどうかを設定します。
2 **時刻**：自動で電源を入れる時刻を設定します。
3 **繰り返し**：自動で電源を入れる設定を繰り返すかどうかを設定します。

2 「1自動電源入」を押す

決めた時刻に電源を入れるかどうかの確認画面が表示されます。

3 「1入れる」を押す

電源が入る時刻の設定画面が表示されます。

■ 自動的に電源を入れない場合：「2入れない」を押す

操作6に進みます。

4 時刻を入力▶決定を押す

繰り返しの種類の選択画面が表示されます。

- 24時間制で入力します。時、分が1桁のときは、前に0を付けます。

5 「1毎日繰り返す」または「2繰り返さない」を押す

操作1の画面に戻ります。

6 電話帳を押す

決めた時刻に電源を入れる設定を起動／停止した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 病院、医療機関、航空機の中など携帯電話の使用を禁止された場所では、電源を切るだけではなく、本機能の設定も解除してください。

自動的に電源を切る

指定した時刻にFOMA端末の電源が自動的に切れるように設定します。〈自動電源OFF設定〉

- 自動電源ON設定と本機能を同時刻に設定することはできません。→p.388

1 待受画面でメニュー▶「*設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「9設定時刻に電源を入／切する」▶「2電源が切れる時刻を設定する」を押す

決めた時刻に電源を切る機能の設定画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

1 **自動電源切**：自動で電源を切るかどうかを設定します。
2 **時刻**：自動で電源を切る時刻を設定します。
3 **繰り返し**：自動で電源を切る設定を繰り返すかどうかを設定します。

2 「1自動電源切」を押す

決めた時刻に電源を切るかどうかの確認画面が表示されます。

3 「1切る」を押す

電源を切る時刻の設定画面が表示されます。

■ 自動的に電源を切らない場合：「2切らない」を押す

操作6に進みます。

4 **時刻を入力▶決定を押す**
繰り返しの種類の選択画面が表示されます。
- 24時間制で入力します。時、分が1桁のときは、前に0を付けます。

5 **「1毎日繰り返す」または「2繰り返さない」を押す**
操作1の画面に戻ります。

6 **電話帳を押す**
決めた時刻に電源を切る設定を起動／停止した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ
- 待受画面表示中以外のときに指定した時刻になった場合は、電源は切れません。動作中の機能を終了すると、電源が切れます。

通知時刻に自動的に電源を入れる

目覚ましや予定の通知の時刻に電源が切れているとき、電源を自動的に入れて目覚ましや予定の通知が動作するようにするかどうかを設定します。〈通知時刻自動電源ON設定〉

1 **待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「2スケジュール帳・目覚ましを使う」▶「4通知の時刻に電源を入れる」を押す**
目覚ましや予定の通知の時刻に電源を入れるかどうかの確認画面が表示されます。

2 **「1入れる」または「2入れない」を押す**
目覚ましや予定の通知の時刻に電源を入れる／入れないに設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ
- PIN1コード使用の設定中（→p.127）は、指定した時刻に電源が入ると、PIN1コード入力画面の表示よりも優先して目覚ましや予定の通知が動作します。このとき、目覚まし音にダウンロードしたメロディを設定していた場合は「目覚まし1」が鳴ります。
- 電源を切る操作や自動電源OFF設定以外で電源が切れると、本機能は動作しません。
- 病院、医療機関、航空機の中など携帯電話の使用を禁止された場所では、電源を切るだけではなく、本機能の設定も解除してください。

簡単な操作でタイマーを設定する

タイマーでお知らせするまでの時間を入力して設定します。〈お知らせタイマー〉

1 **待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「5お知らせタイマーを使う」▶時間を入力▶決定を押す**
お知らせタイマーのカウントダウンが始まります。
- 1～60分の範囲で入力します。
- 待受画面で時間を入力して電話帳を押しても開始できます。
- カウントダウン中にFOMA端末を閉じると、背面ディスプレイにカウントダウン画面が表示されます。
- 中止するときは、カウントダウン中に決定▶「1中断して終了」を押します。

指定した時間が経過すると

次の通知画面が表示され、「目覚まし1」と「音量4」でタイマーが鳴り、ランプが青色で点滅します。

- FOMA端末を閉じているときは背面ディスプレイに通知画面が表示されます。
- 終了を押すとタイマーが終了し、待受画面に戻ります。
- 終了とらくらくサイトと音量以外のボタンを押すか、何も操作せずに約1分間経過すると、タイマーが停止し、指定した時間が経過した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

- 通話中（通話保留中の場合は保留解除後）に指定した時刻になると、タイマー音ではなく警告音が鳴り、画面の表示でお知らせします。決定を押すと、通話中の画面に戻ります。
- 電話の発着信中、呼出中、切断中、64Kデータ通信の発着信中、ワンタッチブザー動作中に指定した時刻になると、それぞれの動作終了後にタイマーが動作します。
- 公共モード（ドライブモード）中に指定した時間が経過すると、タイマー音やランプは動作せず、画面の表示のみでお知らせします。
- バイブレータ設定の音声電話着信振動を「振動させない」以外に設定しているときは、指定した時間が経過するとバイブレータが「パターンA」で振動します。
- マナーモード中に指定した時間が経過すると、タイマー音は鳴らずバイブレータが「パターンA」で振動します。

目覚ましを使う

指定した時刻になったことを、設定した目覚まし音でお知らせします。

- 最大5件登録できます。

1 待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「2スケジュール帳・目覚ましを使う」▶「3目覚ましを使う」を押す

目覚まし一覧が表示されます。

2 「目覚まし1」～「目覚まし5」のいずれかを選択▶決定を押す

時刻の設定画面が表示されます。

■ 目覚ましを動かす／止める場合：**登録済みの目覚ましを選択▶決定を押す**

目覚ましの動作の選択画面が表示されます。

操作11に進みます。

■ 設定を変更する場合：**登録済みの目覚ましを選択▶決定▶「3設定を変更する」▶変更する項目を選択▶決定▶操作3～9のいずれかを行う**

選択した項目の設定を変更すると、目覚ましの設定内容が表示されます。

操作10に進みます。

■ 設定を確認する場合：**登録済みの目覚ましを選択▶決定▶「4設定を確認する」を押す**

3 時刻を入力▶決定を押す

繰り返しの種類の設定画面が表示されます。

- 24時間制で入力します。時、分が1桁のときは、前に0を付けます。

4 「1毎日繰り返す」～「3繰り返さない」のいずれかを押す

- 「1毎日繰り返す」または「3繰り返さない」を押した場合は操作7に進みます。

5 「1日曜日」～「7土曜日」のうち、選択する項目の番号を押す

曜日の□が☑に変わります。

- 決定：曜日を選択／解除します。
- メニュー：すべての曜日を選択／解除します。

6 電話帳を押す

題名の入力画面が表示されます。

7 題名を入力▶決定を押す

メロディ一覧が表示されます。

- 全角7文字、半角14文字以内で入力します。

8 フォルダを選択▶決定▶メロディを選択▶決定を押す

音量の調節画面が表示されます。

- 「iモードで探す」を選択して決定▶「1接続する」を押すと、iモードサイトからメロディを探せます。→p.232
- メロディの再生方法は「電話着信時の着信音の変更」操作5をご覧ください。→p.110

9 音量キーまたは+−を押して音量を調節▶決定を押す

目覚ましの設定内容が表示されます。

■ 消音に設定する場合：**音量1のときに音量キーまたは−のいずれか▶決定を押す**

10 電話帳を押す

目覚ましを動かすかどうかの確認画面が表示されます。

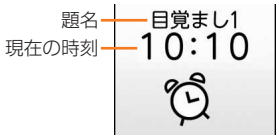
11 「1動かす」または「2止める」を押す

目覚ましを動かした／止めた旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと目覚まし一覧画面に戻ります。

- 目覚ましを動かす設定にしているときは、目覚まし一覧の時刻の右側に「[起動]」と表示されます。また、待受画面にまたは(予定の通知も設定しているとき）が表示されます。
- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイにまたは(予定の通知も設定しているとき）が表示されます。

目覚ましの時刻になると

次の通知画面が表示され、設定した音と音量で目覚まし音が鳴ります。



- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに通知画面が表示されます。
- を押すと目覚ましが終了し、目覚ましが動作する前の画面に戻ります。
- とサイトと以外のボタンを押すか、何も操作せずに約1分間経過すると目覚ましが停止し、1分間鳴った後4分間停止する動作（スヌーズ動作）を30分間繰り返します。
- スヌーズ動作で停止しているときは、次回の通知時刻が表示されます。

お知らせ

- 電話中や通信中、ワンタッチブザー動作中に、指定した時刻になったときの目覚ましの動作は、お知らせタイマーと同様です。→p.390
- 公共モード（ドライブモード）中に指定した時刻になると、目覚まし音は鳴らず、画面の表示のみでお知らせします。
- バイブレータ設定の音声電話着信振動を「振動させない」以外に設定しているときや、マナーモード中に指定した時刻になったときのバイブレータの動作は、お知らせタイマーと同様です。→p.390
- データ転送モード中に指定した時刻になると、転送終了後に目覚ましが動作します。

スケジュール帳を使う

行事や用件などの予定を登録して、必要なときに確認できるようにします。予定の日時に音声で通知するように設定したり、ダウンロードしたｉスケジュールを表示したりすることもできます。

カレンダーの表示

スケジュール帳のカレンダー画面を表示します。

1 待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「2スケジュール帳・目覚ましを使う」▶「1予定を見る・登録する」を押す

カレンダー画面が表示されます。

＜カレンダー画面＞

- 予定を登録している場合は◥(青色）が、ｉスケジュール内の予定を登録している場合は◥(赤色）が、日付の右上に表示されます。◥(青色）が優先して表示されます。
- 用件マークの意味は次のとおりです。
  : スケジュール帳に登録した予定
  : 電話帳に登録した誕生日
  : ワンセグの視聴予約
- 長期間の予定の場合は用件マークの下に(開始日）または(中間日）または(終了日）が表示されます。
- 赤外線通信で受信した予定やダウンロードした予定、ｉスケジュール内の予定は、異なる用件マークが表示される場合があります。
- ｉスケジュール内の予定は、用件マークの左側がオレンジ色で表示されます。

- iコンシェルを契約すると、当日から最大8日分の週間天気予報が自動的に配信され、カレンダー画面と予定一覧に表示されます。
- ▲▼◀▶を押すと、カーソルが移動します。
- メニュー／電話帳を押すと、前の月／次の月が表示されます。

お知らせ

- カレンダーは2000年1月1日から2060年12月31日まで表示できます。
- 祝日を選択すると、年月の右側に祝日名が表示されます。
- カレンダーの祝日は、「国民の祝日に関する法律及び老人福祉法の一部を改正する法律（平成17年法律第43号までのもの）」に基づいています。春分の日、秋分の日の日付は前年の2月1日の官報で発表されるため異なる場合があります（2014年1月現在）。また、上記法律は2007年1月から施行されていますが、2006年までの一部の祝日、振替休日については、改正前の日付で表示されないため、ご注意ください。
- ケータイデータお預かりサービスを利用できます。→p.140

予定の登録

スケジュール帳に予定を登録します。

- 最大2600件登録できます。→p.515

1 **待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「2スケジュール帳・目覚ましを使う」▶「1予定を見る・登録する」を押す**

カレンダー画面が表示されます。

2 **日付を選択▶決定▶「1登録する」を押す**

予定の入力画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

1 **予定の内容**：予定を入力します。
2 **日時**：予定の日時を指定します。
3 **通知**：予定の日時になったとき、通知するかどうかを設定します。

■ **すでに予定を登録している日付に追加する場合：日付を選択▶決定▶電話帳を押す**

3 **「1予定の内容」▶予定を入力▶決定を押す**

予定の日時を指定するかどうかの確認画面が表示されます。

- 全角300文字、半角600文字以内で入力します。

4 **「1指定する」を押す**

予定を終日で指定するかどうかの確認画面が表示されます。

■ **指定しない場合：「2指定しない」を押す**

操作2の画面に戻ります。
詳細を設定する場合は操作9に、設定しない場合は操作11に進みます。

5 **「1指定する」または「2指定しない」を押す**

開始日付または開始日時の入力画面が表示されます。

- 時刻を指定せずに終日の予定にする場合は「1指定する」を押します。
- 時刻を指定する場合は「2指定しない」を押します。

6 **開始日付または開始日時を入力▶決定を押す**

終了日付または終了日時の入力画面が表示されます。

- 日付の西暦は下2桁を入力します。月、日が1桁のときは前に0を付けます。
- 時刻は24時間制で入力します。時、分が1桁のときは、前に0を付けます。

7 **終了日付または終了日時を入力▶決定を押す**

予定の時刻に通知するかどうかの確認画面が表示されます。

- 入力方法は操作6と同様です。
- 終了日付または終了日時を開始日付または開始日時よりも後の日付や日時に設定すると、長期間の予定として登録されます。
- 終了日時を開始日時よりも前の日時で入力した場合は、終了日時を開始日時に合わせて設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと操作8に進みます。

8 「1通知する」または「3通知しない」を押す

操作2の画面に戻ります。
詳細を設定する場合は操作9に、詳細を設定しない場合は操作11に進みます。

■ 予定の時刻よりも事前に通知する場合：「2事前に通知する」▶何分前に通知するかを入力▶決定を押す

- 0～99分の範囲で入力します。

9 メニューを押す

詳細の入力画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

1 **詳細内容**：予定の詳しい内容を入力します。

2 **場所**：場所を入力します。

10 「1詳細内容」▶詳細内容を入力▶決定▶場所を入力▶決定を押す

操作9の画面に戻ります。

- 詳細内容は全角300文字、半角600文字以内で入力します。場所は全角25文字、半角50文字以内で入力します。

■ 操作2の画面に戻る場合：メニューを押す

11 電話帳を押す

予定を登録した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと予定一覧（→p.394）が表示されます。

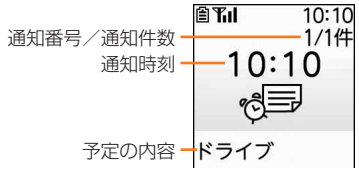
- 予定の時刻に通知する設定にしているときは、待受画面に📝または📝⏰（目覚ましも設定しているとき）が表示されます。
- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに📝または📝⏰（目覚ましも設定しているとき）が表示されます。

お知らせ

- スケジュール帳の保存領域の空きが足りないときや最大登録件数を超えるときは、不要な予定を削除してから登録する旨のメッセージが表示されます。予定を登録する場合は不要な予定を削除してください。→p.396

予定を通知する日時になると

次の通知画面が表示され、電話着信音量で設定した音量で「予定の時刻です」（事前に通知する設定の場合は「もうすぐ予定の時刻です」）という通知音声が鳴り、ランプが青色で点滅します。



- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに「予定通知」と開始日時、予定の内容が表示されます。
- 📞を押すと予定の通知が終了し、予定の通知が動作する前の画面に戻ります。
- 📞とらくらくサイトと音量以外のボタンを押すか、何も操作せずに約1分間経過すると予定の通知が停止します。
- 停止中に決定を押すと予定の通知が動作する前の画面に戻ります。
- 同じ日時に複数の予定を通知するように設定している場合は、停止中に🔉🔊を押すと他の予定の内容が確認できます。

お知らせ

- 電話中や通信中、ワンタッチブザー動作中、公共モード（ドライブモード）中、マナーモード中に、指定した日時になったときの通知の動作は、お知らせタイマーと同様です。→p.390
- バイブレータ設定の音声電話着信振動を「振動させない」以外に設定すると、指定した時刻になったとき設定に従ってバイブレータが振動します。
- データ転送モード中に指定した日時になると、転送終了後に予定の通知が動作します。

予定の確認

予定一覧や予定詳細画面を確認します。

1 **待受画面で▶「5便利なツールを使う」▶「2スケジュール帳・目覚ましを使う」▶「1予定を見る・登録する」▶日付を選択▶決定を押す**

予定一覧が表示されます。

予定番号／表示中の日付に登録している予定の件数

予定の日時に通知する予定

繰り返しの予定

＜予定一覧＞

- 表示中の日付に週間天気予報が配信されている場合は、件数の下に表示されます。

2 **確認する予定を選択▶決定を押す**

予定詳細画面が表示されます。

予定番号／表示中の日付に登録している予定の件数

＜予定詳細画面＞

- 同じ日付に複数の予定を登録している場合は、◁▷を押すと前後に登録している予定詳細画面に切り替わります。
- 決定を押すと予定一覧に戻ります。

■ **指定日の予定を表示する場合：予定一覧で▶「4指定日を表示」▶表示する日付を入力▶決定を押す**

入力した日付の予定一覧が表示されます。

- 西暦は下2桁を入力します。月、日が1桁のときは前に0を付けます。

■ **当日の予定を表示する場合：予定一覧で▶「5当日に戻る」を押す**

当日の予定一覧が表示されます。

お知らせ

- 誕生日の相手の電話帳にメールアドレスや電話番号を登録している場合は、誕生日の予定詳細画面で1件目のメールアドレスや電話番号にメールやSMSを送信したり電話をかけたりできます。

予定を修正する

登録した予定を修正します。

1 **待受画面で▶「5便利なツールを使う」▶「2スケジュール帳・目覚ましを使う」▶「1予定を見る・登録する」▶日付を選択▶決定を押す**

2 **修正する予定を選択▶▶「2修正する」を押す**

- 以降の操作は「予定の登録」操作3以降をご覧ください。→p.392

お知らせ

- 予定詳細画面から修正する場合は、電話帳を押します。
- iスケジュール内の予定も予定一覧から同様に操作できますが、iスケジュール内の予定ではなく、コピーして自分で登録した予定として保存されます。
- 繰り返しの予定は、長期間の予定に修正して登録できません。繰り返しを解除してから修正してください。→p.395

予定をコピーする

登録済みの予定を、別の日付にコピーします。

1 **待受画面で▶「5便利なツールを使う」▶「2スケジュール帳・目覚ましを使う」▶「1予定を見る・登録する」▶日付を選択▶決定を押す**

2 **コピーする予定を選択▶▶「6指定日にコピー」▶コピー先の日付を入力▶決定を押す**

予定をコピーした旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとコピーした予定が予定一覧に表示されます。

- 西暦は下2桁を入力します。月、日が1桁のときは、前に0を付けます。

お知らせ

- 予定詳細画面からコピーする場合は、メニュー▶「3 指定日にコピー」を押します。
- iスケジュール内の予定は、同じ操作で指定日にコピーできません。

予定の繰り返しを設定する

習い事や会議など、定期的に行う予定に繰り返しの種類を設定することで、毎週や毎月の予定として表示することができます。

1 待受画面でメニュー▶「5 便利なツールを使う」▶「2 スケジュール帳・目覚ましを使う」▶「1 予定を見る・登録する」▶日付を選択▶決定を押す

2 繰り返す予定を選択▶メニュー▶「7 繰り返しを設定」を押す

繰り返しの種類の設定画面が表示されます。

3 「1 毎日繰り返す」～「4 毎年繰り返す」のいずれかを押す

繰り返し設定を設定した旨のメッセージが表示されます。

■ 曜日を指定して設定する場合：

①「5 曜日を指定する」▶「1 日曜日」～「7 土曜日」のうち、選択する項目の番号を押す

- □から☑に変わります。
- 決定：曜日を選択／解除します。
- メニュー：すべての曜日を選択／解除します。

② 電話帳を押す

■ 繰り返しの設定を解除する場合：「6 繰り返さない」を押す

4 決定を押すまたは約5秒後に予定一覧に戻る

お知らせ

- 予定詳細画面から変更する場合は、メニュー▶「4 繰り返しを設定」を押します。
- 長期間の予定やiスケジュール内の予定は、繰り返しを設定できません。
- 開始日付が「31日」や「2月29日」の予定に、繰り返しの種類「毎月繰り返す」または「毎年繰り返す」を設定すると、該当する日付がない月や年には、その月や年の月末（「30日」や「2月28日」など）に繰り返しの予定が表示されます。

知られたくない予定を守る

他の人に見られたくない予定には、シークレット属性を設定します。シークレット属性を設定するには、FOMA端末をシークレットモードに設定する必要があります。〈シークレット属性設定／解除〉

1 シークレットモードを設定する

・操作方法→p.132

2 待受画面でメニュー▶「5 便利なツールを使う」▶「2 スケジュール帳・目覚ましを使う」▶「1 予定を見る・登録する」▶日付を選択▶決定を押す

3 シークレット属性を設定する予定を選択▶決定▶メニュー▶「6 シークレット属性設定」▶「1 設定する」を押す

シークレット属性を設定した旨のメッセージが表示されます。

■ シークレット属性を解除する場合：シークレット属性を設定している予定を選択▶決定▶メニュー▶「6 シークレット属性解除」▶「1 解除する」を押す

4 決定を押すまたは約5秒後に詳細画面に戻る

- 設定中はキーが点滅します。

お知らせ

- シークレット属性を設定している予定は、シークレットモード中のみ表示できます。また、予定の通知もシークレットモード中のみ動作します。
- シークレットモード中に登録、変更した予定は、自動的にシークレット属性が設定されます。
- iスケジュール内の予定は、シークレット属性を設定できません。

予定の登録件数の確認

ｉスケジュールの登録件数、予定の登録件数、残り何件登録できるかの件数を表示します。シークレットモード中は、シークレット属性を設定している予定の件数も表示されます。〈登録件数確認〉

1 **待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「2スケジュール帳・目覚ましを使う」▶「2予定の登録件数を見る」を押す**

登録件数の確認画面が表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- ワンセグの視聴予約も登録件数に含まれます。

予定の削除

不要な予定を削除します。

〈例〉予定を１件削除する

1 **待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「2スケジュール帳・目覚ましを使う」▶「1予定を見る・登録する」▶日付を選択▶決定を押す**

2 **削除する予定を選択▶メニュー▶「3削除する」を押す**

削除する予定の選択画面が表示されます。

3 **「1選択１件」を押す**

予定を削除するかどうかの確認画面が表示されます。

- **選択した日付の予定をすべて削除する場合：「2選択１日」を押す**
- **選択した日付より前の日付の予定をすべて削除する場合：「3選択日前日まで」を押す**
- **すべての予定を削除する場合：「4全件」▶端末暗証番号を入力▶決定を押す**

4 **「1削除する」を押す**

予定を削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとカレンダー画面に戻ります。予定を削除した日付に他の予定がある場合や、「3選択日前日まで」を押した場合は予定一覧に戻ります。

- 「2選択１日」または「3選択日前日まで」を選択した場合、削除される予定に長期間の予定が含まれていると、長期間の予定が含まれる旨のメッセージが表示されます。「1長期間の予定も削除する」または「2長期間の予定は残して削除する」を押します。

お知らせ

- 予定詳細画面から削除する場合は、メニュー▶「2削除する」を押します。

ｉスケジュールを表示する

１件のｉスケジュールには、複数の予定が含まれます（ｉスケジュール内の予定）。新しい予定をダウンロードしたり、ケータイデータお預かりサービスで保存したデータを更新・復元したりしたときに、ｉスケジュールが更新されます。

- ｉスケジュール内の予定は個別に削除できません。削除する場合はｉスケジュールを削除します。

1 **待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「2スケジュール帳・目覚ましを使う」▶「1予定を見る・登録する」▶日付を選択▶決定を押す**

- 予定を登録していない場合は、予定を登録するかどうかの確認画面で「2指定日を見る」を押してください。

2 **メニュー▶「9ｉスケジュールを使う」を押す**

ｉスケジュール一覧が表示されます。

- ｉスケジュールが登録されていない場合はｉスケジュールの説明画面が表示されます。

・ｉスケジュールの説明画面でメニュー▶「1 リストを確認」～「3申込みをする」のいずれかを押して「1接続する」を押すと、どのようなｉスケジュールがあるのか（ｉスケジュールリスト）を確認したり、ｉスケジュールを使うための申し込みをしたりできます。

3 ｉスケジュール内の予定を表示するｉスケジュールを選択▶電話帳を押す

ｉスケジュール内の予定一覧が表示されます。

■ ｉスケジュールの概要を表示する場合：

概要を表示するｉスケジュールを選択▶決定を押す

ｉスケジュールの概要画面が表示されます。電話帳を押すとｉスケジュール内の予定一覧が表示され、メニューを押すとｉスケジュール一覧に戻ります。

■ ｉスケジュールリストを確認する場合：

「ｉスケジュールリストへ」▶「1接続する」を押す

ｉモードサイトに接続され、ｉスケジュールリストが表示されます。

4 ｉスケジュール内の予定を選択▶決定を押す

ｉスケジュール内の予定の詳細画面が表示されます。戻る／チャネルまたは電話帳を押すとｉスケジュール内の予定一覧に戻ります。

ｉスケジュールを削除する

ｉスケジュールを削除します。ｉスケジュールを削除すると、ｉスケジュール内の予定もすべて削除されます。ｉスケジュールは、ｉスケジュール内の予定だけを個別に削除することはできません。

〈例〉ｉスケジュールを1件削除する

1 待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「2スケジュール帳・目覚ましを使う」▶「1予定を見る・登録する」▶日付を選択▶決定を押す

2 メニュー▶「9ｉスケジュールを使う」を押す

ｉスケジュール一覧が表示されます。

3 削除するｉスケジュールを選択▶メニュー▶「1削除する」を押す

ｉスケジュールを削除するかどうかの確認画面が表示されます。

■ すべてのｉスケジュールを削除する場合：メニュー▶「2全件削除する」▶端末暗証番号を入力▶決定を押す

4 「1削除する」を押す

ｉスケジュールを削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとｉスケジュールの説明画面が表示されます。他のｉスケジュールがある場合はｉスケジュール一覧に戻ります。

お知らせ

・ｉコンシェルからスケジュール帳を起動したときやｉスケジュールをダウンロードしたときに予定の最大登録件数を超える場合は、他の予定（スケジュール）を削除するかどうかの確認画面が表示されます。画面の指示に従って不要な予定またはｉスケジュールを削除してください。

通話時間を確認する

直前の通話時間と、積算の通話時間を確認します。

〈直前通話時間／積算通話時間〉

・通話時間は、かけた場合とかかってきた場合の両方がカウントされます。
・直前通話時間は、直前に行った音声電話、テレビ電話、データ通信のいずれかの通話時間が表示されます。
・積算通話時間は、音声電話、テレビ電話、データ通信に分けて表示されます。
・以前に積算通話時間をリセット（→p.398）した場合は、リセット時から現在までの積算通話時間が表示されます。
・表示される通話時間はあくまでも目安であり、実際の通話時間とは異なる場合があります。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「＃その他の設定を行う」▶「7情報の表示やリセットを行う」▶「1通話時間を見る」を押す**

確認する項目の選択画面が表示されます。
項目の意味は次のとおりです。
1 **直前の通話時間**：直前に行った通話時間を表示します。
2 **積算の通話時間**：現在までの積算した通話時間を表示します。

2 **「1直前の通話時間」または「2積算の通話時間」を押す**

直前通話時間または積算通話時間の画面が表示されます。
- 決定を押すと操作1の画面に戻ります。

お知らせ

- 直前通話時間、積算通話時間が9999時間59分59秒を超えると、0秒に戻ってカウントされます。
- iモード通信、パケット通信の通信時間はカウントされません。
- 着信中や相手を呼び出している時間はカウントされません。

積算通話時間リセット

音声電話、テレビ電話、データ通信の積算時間をリセットします。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「＃その他の設定を行う」▶「7情報の表示やリセットを行う」▶「3通話時間をリセットする」を押す**

端末暗証番号入力画面が表示されます。

2 **端末暗証番号を入力▶決定を押す**

リセットする項目の選択画面が表示されます。

3 **「1音声電話」～「4全ての通話」のいずれかを押す**

積算時間をリセットするかどうかの確認画面が表示されます。

4 **「1リセットする」を押す**

積算時間をリセットした旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

通話料金を確認する

直前の通話料金と、積算の通話料金を確認します。

〈直前通話料金／積算通話料金〉

- 通話料金は、かけた場合のみカウントされます。ただし、フリーダイヤルなどの無料通話先や番号案内（104）などにかけた場合は、直前通話料金に「0円」または「******」が表示されます。
- 直前通話料金は、音声電話、テレビ電話、データ通信に分けて表示されます。
- 積算通話料金は、音声電話、テレビ電話、データ通信を合わせて表示されます。
- 通話料金はドコモUIMカード（FOMAカード）に蓄積されるため、ドコモUIMカード（FOMAカード）を差し替えてご利用になる場合、蓄積されている積算料金（2004年12月から積算）が表示されます。
- 以前に積算通話料金をリセット（→p.399）した場合は、リセット時から現在までの積算通話料金が表示されます。
- 表示される通話料金はあくまでも目安であり、実際の通話料金とは異なる場合があります。また、表示される通話料金に消費税は含まれていません。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「＃その他の設定を行う」▶「7情報の表示やリセットを行う」▶「2通話料金を見る」を押す**

確認する項目の選択画面が表示されます。
項目の意味は次のとおりです。
1 **直前の通話料金**：直前に行った通話料金を表示します。
2 **積算の通話料金**：現在までの積算した通話料金を表示します。

2 **「1直前の通話料金」または「2積算の通話料金」を押す**
直前通話料金または積算通話料金の画面が表示されます。
・決定を押すと操作1の画面に戻ります。

お知らせ
- 通話中に音声電話とテレビ電話を切り替えた場合の直前通話料金には、音声電話、テレビ電話それぞれの合計額が表示されます。なお、切り替え中には、料金は加算されません。
- iモード通信、パケット通信の通信料金はカウントされません。
- FOMA端末の電源を入れ直した場合、相手が応答しなかった場合、着信した場合は、直前通話料金に「******」が表示されます。
- WORLD CALL利用時の国際通話料はカウントされます。その他の国際電話サービス利用時はカウントされません。

積算通話料金リセット

音声電話、テレビ電話、データ通信の積算料金をリセットします。

1 **待受画面でメニュー▶「*設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「7情報の表示やリセットを行う」▶「4通話料金をリセットする」を押す**
PIN2コード入力画面が表示されます。

2 **PIN2コードを入力▶決定を押す**
PIN2コードが認識された旨のメッセージが表示されます。

3 **決定または約5秒後▶「1リセットする」を押す**
積算通話料金をリセットした旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

ワンタッチで大音量ブザーを鳴らす

ワンタッチブザーを有効にしておくと、緊急時にワンタッチ操作で大音量のブザーを鳴らすことができます。また、ワンタッチブザーを鳴らしたとき、自動的に音声電話を発信したり、GPS機能を利用して居場所を知らせたりすることができます。
〈ワンタッチブザー〉
- 音声電話を発信する相手（自動音声発信先）は、最大3件登録できます。
- GPS機能を利用して居場所を通知できるようにする場合は、あらかじめ位置提供を「受信する」に設定しておく必要があります（→p.317）。また、イマドコサーチの検索対象として設定されている必要があります。イマドコサーチについては、ドコモのホームページなどをご覧ください。

アクセス方法（2014年1月現在）
待受画面でiMenu▶「1 i Menuを見る」▶「お客様サポート／お知らせ」▶「お客様サポート」▶「各種設定（確認・変更・利用）」▶「イマドコサーチ」

サイトアクセス用QRコード

※ アクセス方法は予告なしに変更される場合があります。

ワンタッチブザーの設定

ワンタッチブザーを有効にしたり、音声電話を発信する相手を指定したりします。

〈例〉自動音声発信先を電話帳から選んで設定する

1 **待受画面でメニュー▶「*設定を行う」▶「0ワンタッチブザーを使う」を押す**
ワンタッチブザーを有効にするかどうかの確認画面が表示されます。

2 **「1有効にする」を押す**
ワンタッチブザーを鳴らしたとき自動で音声発信するかどうかの確認画面が表示されます。

■ ワンタッチブザーを無効にする場合：
「2無効にする」を押す
操作8に進みます。

3 **「1発信する」を押す**

自動音声発信先の登録画面が表示されます。

■ **音声電話を発信しない場合：「2発信しない」を押す**

操作8に進みます。

4 **「1未登録」～「3未登録」のいずれかを押す**

相手の電話帳の選択画面が表示されます。

■ **自動音声発信先を変更する場合：変更する自動音声発信先を選択▶決定を押す**

■ **自動音声発信先を解除する場合：**

① 解除する自動音声発信先を選択▶メニュー▶「2解除する」を押す

選択した自動音声発信先を解除するかどうかの確認画面が表示されます。

② 「1解除する」を押す

操作7に進みます。

5 **「2電話帳から選ぶ」を押す**

電話帳の検索画面が表示されます。

■ **ワンタッチダイヤルから選択する場合：「1ワンタッチダイヤルから選ぶ」▶発信する相手を選択▶決定を押す**

操作7に進みます。

■ **電話帳に新規登録して選択する場合：**

① 「3電話帳を新規登録する」▶名前を入力▶決定▶フリガナを確認▶決定を押す

電話番号の登録方法選択画面が表示されます。

② 「1直接入力」～「3リダイヤルから」のいずれか▶電話番号を入力または 電話帳 iモード を押して電話番号を表示▶決定を押す

グループ選択画面が表示されます。

- 「2着信履歴から」または「3リダイヤルから」を押した場合は、 電話帳 iモード を押して電話番号を表示▶決定を押した後、電話番号を確認▶決定を押します。

③ グループを選択▶決定▶電話帳Noを入力▶決定を押す

電話帳を登録した旨のメッセージが表示されます。

- 電話帳の登録方法→p.89

④ 決定を押すまたは約5秒後に自動音声発信先の登録画面が表示される

操作7に進みます。

6 **電話帳を検索▶発信する相手を選択▶決定を押す**

操作3の画面に戻ります。

- 検索方法→p.92
- 発信する相手の電話帳に電話番号を2件以上登録している場合は、音声発信先に登録する電話番号の選択画面が表示されます。発信する電話番号を選択して決定を押します。

7 **電話帳を押す**

ワンタッチブザーを有効にした旨のメッセージが表示されます。

- 自動音声発信先を1件も登録していない場合は、自動音声発信先が未登録のため発信しないに設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押します。

8 **決定を押すまたは約5秒後にメニュー画面に戻る**

- ワンタッチブザーを「有効にする」に設定しているときは、待受画面に、背面ディスプレイにが表示されます。

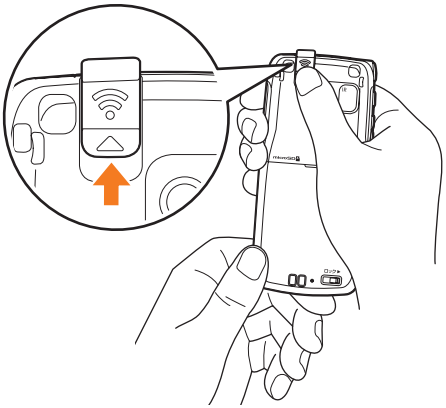
お知らせ

- 本設定から電話帳を新規登録する場合は、2件目以降の電話番号やメールアドレスなどを登録できません。必要に応じて電話帳を修正してください。→p.97
- 自動音声発信先には緊急通報（110番、119番、118番）を登録できません。
- 自動音声発信先に設定した電話帳を修正して上書き登録すると、自動音声発信先も修正した内容に変更されます。
- 次の場合は、ワンタッチブザーの設定は「有効にする」のまま、自動音声発信先の設定のみ解除されます。
  - 自動音声発信先に設定した電話番号を削除したり、緊急通報（110番、119番、118番）に修正したりした場合
  - 自動音声発信先に設定した電話帳を削除したり、他の電話帳で上書きしたりした場合

ワンタッチブザーの鳴らしかた

大音量のブザーを鳴らします。

1 本体裏面の(wi)を外側にスライドさせ、スイッチを入れる



ブザーが鳴り、ランプが赤色で点滅し、バイブレータが振動します。

自動音声発信先を設定している場合は、音声電話を発信します（→p.401）。位置提供を「受信する」に設定していて、イマドコサーチの検索対象に設定されている場合は、位置提供が行われます。→p.401

- ワンタッチブザー動作中の画面は、音声電話画面→位置提供画面→ワンタッチブザー鳴動画面の優先順位で表示されます。
- スイッチを元に戻すとブザー音が停止します。このとき、音声電話発信や位置提供の動作は継続します。

■ 自動音声発信先を設定している場合

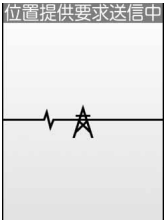
ワンタッチブザーが動作すると、設定した相手に自動的に音声電話を発信します。相手が電話を受けると、FOMA端末を開いているときは次の画面が表示されます。「緊急通話です※」という音声ガイダンスが3回流れた後、スピーカーホン機能（→p.74）を使用した通話に切り替わります。

※ 個人情報のフリガナを登録している場合（→p.58）は、「○○さんからの緊急通話です」という音声ガイダンスが流れます（「○○」は個人情報で登録したフリガナです）。

- FOMA端末を閉じているときは、相手が電話を受けると背面ディスプレイに「開いてお話しください」と表示されます。FOMA端末を開くか、閉じたまま背面ディスプレイに「通話中」と表示された時点で、スピーカーホン機能に切り替わります。
- 登録した自動音声発信先のいずれかの相手が電話を受けるまで、順次発信を繰り返します。
- 発信者番号通知の設定に関わらず、相手に自分の電話番号が通知されます。
- 音声電話発信を中止する場合は、発信中、呼出中、待機中に(終話)を押します。
- ワンタッチブザー通知中の画面が表示されているときに決定または(1)を押すと、スピーカーホン機能を使用した通話に切り替わります。
- 音声ガイダンスや通話を終了する場合は、(終話)を押します。

■ 位置提供が行われている場合

ワンタッチブザーが動作すると、次の画面が表示され位置提供要求が送信されます。位置提供の要求があると、測位を行い位置情報を送信します。



- 位置提供要求を中止する場合は、位置提供要求送信中の画面が表示されているときに(終話)を押します。

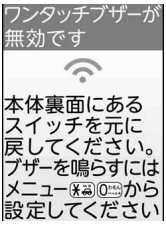
■ ワンタッチブザーが鳴っている場合

FOMA端末を開いているときは、次の画面が表示されます。

- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに「ワンタッチブザー鳴動中」と表示されます。

■「ワンタッチブザーが無効です」と表示される場合

ワンタッチブザーを「無効にする」に設定しているときにスイッチを入れても、ワンタッチブザーは動作しません。次の画面が表示されるので、スイッチを元に戻してください。



- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに「ワンタッチブザー無効」と表示されます。

■「ブザー音停止中」と表示される場合

次の画面が表示されたときは、スイッチを元に戻してください。

- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに「ワンタッチブザー利用不可」とが表示されます。

- ワンタッチブザーを「有効にする」に設定していて、次の場合にスイッチを入れると、ワンタッチブザーは動作しません。スイッチを入れたままの状態で、次の動作や操作が終了したり復旧したりすると、ブザー音停止中の画面が表示されます。
  - 電源を入れて起動中のとき
  - 電池が切れそうなとき→p.50
  - パソコンと接続してデータ送受信中
  - ソフトウェア更新の起動中、書き換え中
- 緊急通報（110番、119番、118番）への発信中、呼出中、通話中にスイッチを入れた場合は、ブザー音や自動音声発信先への音声電話発信は動作せず、緊急通報が優先されます。スイッチを入れたままの状態で緊急通報を終了すると、ブザー音停止中の画面が表示されます。

お知らせ

- 電源が切れているときやおまかせロック中は、ワンタッチブザーは動作しません。また、ワンタッチブザー動作中に電池が切れそうになると、ワンタッチブザーが終了します。
- 国際ローミング中は、ワンタッチブザーのGPS機能をご利用いただけません。
- PINコードがロックされているときは、ブザーは鳴りますが音声電話発信や位置提供は行われません。
- ドコモUIMカード（FOMAカード）を取り付けていない場合は、音声電話発信や位置提供は行われませんのでご注意ください。
- 圏外でスイッチを入れた場合は、圏内になったときに自動的に音声電話を発信したり位置提供を行ったりします。
- ワンタッチブザーの音量は調節できません。大音量で音が鳴りますので、ご使用の際はご注意ください。
- 通話中にスイッチを入れた場合、通話は切断されワンタッチブザーが動作します。
- 着信中にスイッチを入れた場合、着信は切断されワンタッチブザーが動作します。かかってきた電話は、着信履歴に記録されます。
- 公共モード（ドライブモード）中、マナーモード中、オールロック中、個人情報表示制限中、開閉ロック中もワンタッチブザーは動作します。
- セルフモード中はセルフモードが解除され、自動的に音声電話を発信したり位置提供を行ったりします。
- 赤外線通信中やmicroSDカードを利用してデータ転送中にスイッチを入れた場合、データ転送は中断されワンタッチブザーが動作します。

- ワンタッチブザー動作中の電話やデータ通信の着信は次のようになります。
  - 自動音声発信先を「発信する」に設定している場合は、音声電話発信中（呼出中を除く）と待機中に、自動音声発信先に登録している電話番号からの電話着信のみ受けることができます。このとき、音声電話着信の場合は自動的に応答します。自動音声発信先に登録している電話番号以外からの電話着信は拒否され、不在着信として記録されます。
  - 自動音声発信先を「発信しない」に設定している場合は、電話着信を受けることができます（自動的に応答しません）。
  - テレビ電話の着信を受けた場合、FOMA端末を開いているときは自画像を、FOMA端末を閉じているときはカメラオフ画像を相手に送信します。
  - データ通信の着信は拒否されます。64Kデータ通信の場合は不在着信として記録されます。
- ワンタッチブザー動作中に通話の状態になっても、ブザー音は鳴り続けます。必要に応じてブザーのスイッチを元に戻してください。
- 呼出中から約30秒経過しても相手の応答がないと、発信を中断します。自動音声発信先を複数登録した場合は、登録番号順に次の発信先に音声電話を発信します。このとき、位置提供要求が送信されている場合は、測位が開始するまで発信を待機します。
- すべての自動音声発信先に音声電話を発信しても応答がない場合は、発信の中断後、約1分間待機して再び音声電話を発信します。
- 自動音声発信先の相手が、応答保留にしたり伝言メモ応答にしたりした場合は、相手が応答したことになり音声ガイダンスが再生します。また、留守番電話サービスや転送でんわサービスの利用など、相手の状態によっては相手が応答したことになる場合があります。
- キャッチホンを利用している場合は、次のようになります。
  - 通話中にかかってきた音声電話を受けることができます。ただし、自動音声発信先を「発信する」に設定している場合は、自動音声発信先に登録している電話番号からの音声電話のみ応答でき、他の電話は不在着信として記録されます。
  - 音声ガイダンスが流れているときにかかってきた電話は、不在着信として記録されます。
- ワンタッチブザー動作中にワンセグの視聴予約、お知らせタイマー、目覚まし、予定の通知の時間や日時になったときは、ワンタッチブザーが終了した後にそれぞれ動作します。
- 位置提供の動作中にソフトウェア更新の予約日時になったときは、ソフトウェア更新は始まりません。
- 位置提供要求を送信できても、位置提供を行えない場合があります。
- 長期間に渡って使用しない場合、定期的に操作して正常に動作することを確認してください。
- ワンタッチブザーは、周囲の注意をこちらに向けるためのもので、犯罪防止や安全を保障するものではありません。本機能を使用した際に、万が一損害が発生したとしても、当社は一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

電卓を使う

電卓を使って＋、－、×、÷の計算をします。

1 待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「1電卓を使う」を押す

電卓画面には、操作に使用するボタンの位置と機能が表示されます。

2 計算する

- 次のボタンを押して操作ができます。
  - 0わたし〜9わをん：数字を入力します。
  - ／／／：＋／－／×／÷を入力します。
  - 決定：＝を入力します（計算の実行）。
  - *：小数点を入力します。
  - #：入力した数字の＋と－を切り替えます。
  - 電話帳：最後に入力した数字を一桁削除します。
  - メニュー：入力した数字や計算結果を削除します。

〈例〉18＋30＝を計算する

1	8	＋	3	0	＝	48
1あ	8や		3さ	0わたし	決定	

お知らせ

- 最大8桁入力できます。
- 計算結果の整数部分が8桁を超えたり、0で除算したりするとエラーとなり、「E」と表示されます。小数点を含む数値が8桁を超える場合は、表示に収まらない小数部分が四捨五入されて表示されます。

辞書を使う

広辞苑 第六版、和英／英和辞典を使って用語の意味などを調べることができます。

広辞苑 第六版を使う

広辞苑 第六版では、用語を入力するだけの簡単な検索や、検索の種類別に複数の条件や用語を設定して調べる複合検索を利用することができます。

〈例〉複合検索を利用して検索する

1 待受画面で(メニュー)▶「5便利なツールを使う」▶「3辞書を使う」▶「1広辞苑 第六版を使う」を押す

辞書の使いかたの選択画面が表示されます。

2 「2複合検索条件を選択して検索」を押す

複合検索条件の選択画面が表示されます。

■ 用語を入力して検索する場合：**「1用語を入力して検索する」を押す**

- 以降の操作は「和英／英和辞典を使う」操作2以降をご覧ください。→p.404

■ 広辞苑 第六版についての詳細を表示する場合：**「3広辞苑 第六版について」▶項目を選択▶決定を押す**

3 「1慣用句検索」～「6季語検索」のいずれかを押す

複合検索条件の設定画面が表示されます。

4 検索条件を設定▶(電話帳)を押す

検索結果一覧が表示されます。

- 複合検索条件によって設定する検索条件は異なります。設定する項目を選択して決定を押すと選択画面や入力画面が表示されます。

■ 設定内容をリセットする場合：**複合検索条件の設定画面で(メニュー)▶「1クリアする」を押す**

5 調べたい用語を選択▶決定を押す

詳細画面（用語の意味など）が表示されます。

- 説明文によっては、文中の用語の説明（詳細画面）も参照できる場合があります。用語を選択して決定を押すと参照できます。

■ 詳細画面の内容をコピーする場合：**(メニュー)を押す**

- 以降の操作は「文字のコピー／切り取り／貼り付け」操作3以降をご覧ください。→p.417

和英／英和辞典を使う

和英／英和辞典では、用語を入力するだけの簡単な検索を行えます。

1 待受画面で(メニュー)▶「5便利なツールを使う」▶「3辞書を使う」▶「2和英辞典を使う」または「3英和辞典を使う」を押す

用語の入力画面が表示されます。

2 検索する用語を入力▶決定を押す

検索結果一覧が表示されます。

- 全角16文字、半角32文字以内で入力します。ただし英和辞典の場合は半角英字入力モードのみでの入力となります。

3 調べたい用語を選択▶決定を押す

詳細画面（スペルや意味など）が表示されます。

■ 入力し直す場合：**検索結果一覧で(電話帳)を押す**

操作2に戻ります。

■ 詳細画面の内容をコピーする場合：**(メニュー)を押す**

- 以降の操作は「文字のコピー／切り取り／貼り付け」操作3以降をご覧ください。→p.417

スイッチ付イヤホンマイクの使いかた

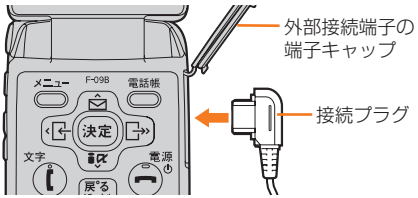
外部接続端子にステレオイヤホンマイク 01（別売）などを接続すると、スイッチを押すだけで電話をかけたり受けたりすることができます。

- スイッチを押して音声電話をかけるには、イヤホンスイッチ設定を設定する必要があります。→p.405
- スイッチを押してテレビ電話をかけることはできません。
- ステレオイヤホンマイク 01のコードをFOMA端末に巻き付けないでください。電波の受信レベルが低下する場合があります。
- ステレオイヤホンマイク 01のコードをアンテナ部分に近づけると、雑音が入ることがあります。
- ステレオイヤホンマイク 01のプラグは、確実にFOMA端末に差し込んでください。差し込みが不十分な状態では、音が聞こえない場合があります。

スイッチ付イヤホンマイクの接続

- イヤホンのご利用について→p.26
- マナーモード中にステレオイヤホンマイク 01を接続すると、イヤホン切替設定に関わらずイヤホンから音が鳴ります。このとき、途中でイヤホンを抜くと、メロディは停止します。ワンセグ視聴、ｉアプリ、動画／ｉモーションなどは、消音で動作や再生を続けます。

1 外部接続端子の端子キャップを開け、ステレオイヤホンマイク 01の接続プラグを差し込む



イヤホンスイッチ動作の設定

ステレオイヤホンマイク 01のスイッチで音声電話を発信できるように設定します。〈イヤホンスイッチ設定〉

1 待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「＃その他の設定を行う」▶「4電話・電話帳の詳細を設定する」▶「5イヤホンを設定する」▶「2イヤホンスイッチの動作を設定する」を押す

イヤホン接続時の動作の設定画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

1 **イヤホンスイッチ動作**：スイッチを押して音声電話を発信するかどうかを設定します。

2 **発信先**：音声電話を発信する相手を電話帳から選んで設定します。

2 「1イヤホンスイッチ動作」▶「1発信する」を押す

電話帳の検索画面が表示されます。

■ スイッチを押して音声電話を発信しない場合：「1イヤホンスイッチ動作」▶「2発信しない」を押す

操作4に進みます。

3 電話帳を検索▶発信する相手を選択▶決定を押す

操作1の画面に戻ります。

- 検索方法→p.92

4 電話帳を押す

イヤホン接続時の動作を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 発信先に設定した電話帳に電話番号を2件以上登録している場合は、1件目に登録している電話番号に音声電話がかかります。
- 発信先に設定した電話帳を削除したり他の電話帳で上書きしたりすると、設定は解除されます。

スイッチを使った電話のかけかた／受けかた

イヤホンスイッチで音声電話をかける

ステレオイヤホンマイク 01のスイッチで音声電話をかけます。

1 ピピッと音がするまでスイッチを1秒以上押す

イヤホンスイッチ設定の発信先に指定した電話番号に音声電話がかかります。

- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに通信状態が表示されます。

2 お話しが終わったら、ピッと音がするまでスイッチを1秒以上押す

イヤホンスイッチで電話を受ける

ステレオイヤホンマイク 01のスイッチで音声電話またはテレビ電話を受けます。

1 電話がかかってきたら、ピピッと音がするまでスイッチを1秒以上押す

音声電話またはテレビ電話がつながります。

- イヤホン切替設定（→p.407）に従って着信音が鳴ります。
- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに通信状態が表示されます。

2 お話しが終わったら、ピッと音がするまでスイッチを1秒以上押す

音声電話中に別の音声電話を受ける

キャッチホンをご契約いただくと、音声電話中に別の音声電話がかかってくると「ププ…ププ…」という通話中着信音（→p.72）が聞こえます。サービスを開始に設定すると、キャッチホンがご利用いただけます。

1 通話中に電話がかかってくる

通話中着信音が聞こえます。

2 ピピッと音がするまでスイッチを1秒以上押す

キャッチホン中（マルチ接続）の画面が表示されます。

最初の相手との通話が保留になり、後からかかってきた電話を受けます。

- 通話中に電話帳またはスイッチを1秒以上押すと、通話の相手を切り替えます。

お知らせ

- イヤホンスイッチ設定の発信先に設定した電話帳にシークレット属性を設定している場合は、スイッチを押して電話をかける前に、シークレットモードを設定してください。
- ステレオイヤホンマイク 01を接続中は、FOMA端末を閉じても電話は切れません。
- ステレオイヤホンマイク 01を接続中にテレビ電話がかかってきた場合、イヤホンのスイッチを1秒以上押してテレビ電話を受けることができます。このときFOMA端末を開いている場合は自画像を、FOMA端末を閉じている場合はカメラオフ画像を相手に送信します。
- マルチ接続中に通話中の相手を保留にしてスイッチを1秒以上押すと、通話の相手が切り替わらず表示中の相手との通話が切断されますのでご注意ください。

イヤホンをつないで自動で電話を受ける

ステレオイヤホンマイク 01（別売）などを接続しているときに着信があった場合、設定した応答時間になると自動的に応答します。音声電話またはテレビ電話を受けたとき、接続したイヤホンなどから音声が聞こえます。〈オート着信設定〉

- 通話中の着信に対しては、本機能は動作しません。

1 待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「＃その他の設定を行う」▶「4電話・電話帳の詳細を設定する」▶「5イヤホンを設定する」▶「1イヤホン接続時の着信動作を選ぶ」を押す

イヤホン使用中の着信方法設定画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

1 **応答方法**：自動と手動のどちらで接続するかを設定します。

2 **応答時間**：着信から自動で応答するまでの時間を設定します。

2 「1応答方法」▶「2自動で応答する」を押す

応答時間の設定画面が表示されます。

■ 手動で応答する場合：「1応答方法」▶「1手動で応答する」を押す

操作4に進みます。

3 時間を入力▶決定を押す

操作1の画面に戻ります。

- 応答時間の秒数を0～120秒の間で入力します。

4 電話帳を押す

イヤホン使用中は自動で応答する／手動で応答するに設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- テレビ電話を本機能で受けた場合、相手にはカメラオフ画像を送信して自動的にテレビ電話を開始します。
- 本機能と無音着信時間設定（→p.138）を同時に設定している場合、無音着信時間を本機能の応答時間以上に設定すると、本機能は動作しません。

イヤホンだけから着信音を鳴らす

ステレオイヤホンマイク 01（別売）などを接続したときに、着信音や目覚まし音などをイヤホンとスピーカーの両方から鳴らすか、イヤホンのみから鳴らすかを設定します。〈イヤホン切替設定〉

1 待受画面でメニュー▶「*設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「5音を設定する」▶「3イヤホン利用時の切替を選ぶ」を押す

着信音の鳴る所の選択画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

1 **イヤホンとスピーカー**：イヤホンとスピーカーの両方から鳴らします。

2 **イヤホンと20秒後にスピーカー**：イヤホンから鳴った後、約20秒経過するとスピーカーからも鳴らします。

3 **イヤホンのみ**：イヤホンからのみ鳴らします。

2 「1イヤホンとスピーカー」～「3イヤホンのみ」のいずれかを押す

イヤホンの切替を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

ドコモコミュニティについて

ドコモコミュニティは、2012年12月10日をもってサービスを終了させていただきました。本サービスに関する機能は、FOMA端末のメニュー画面に表示されますが、ご利用になれません。また、「ドコモコミュニティサイトを見る」からサイトに接続した場合、および「日記を書く」から作成したメールを送信した場合はパケット通信料がかかりますので、ご注意ください。

ソフトを最新にする

ソフトが更新されている場合は最新にできます。

- 次のソフトを更新できます。
  - 音声入力メール
  - 電子コンパスアプリ
  - ｉボディモ（i Bodymo）
  - ｉボディモスゴロ歩
  - ｉボディモ日本巡り
  - ETGAスウィングレッスン for らくらくホン
  - 高橋尚子のウォーキングクリニック
- 各ソフトをご利用時にソフトを最新にするかどうかの確認画面が表示されたときは、「1最新にする」を押すと、最新のソフトに更新されます。
- パケット通信料がかかります。ただし、音声入力メールのソフトを最新にする場合はパケット通信料がかかりません。

1 待受画面でメニュー▶「*設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「7情報の表示やリセットを行う」▶「9ソフトを最新にする」を押す

ソフトの選択画面が表示されます。

2 更新するソフトを選択▶決定▶「1最新にする」を押す

ダウンロード中画面が表示されます。ダウンロードが完了すると、ダウンロードが完了した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとソフトの選択画面に戻ります。

- ソフトが最新の場合は、最新である旨のメッセージが表示されます。決定を押すと、ソフトの選択画面に戻ります。

お知らせ

- 最新にすると、ソフトが記録しているデータが消去される場合があります。
- ソフトによっては、自動的に最新にするものがあります。